

豊和銀行 ディスクロージャー誌 2019

豊和銀行ディスクロージャー誌 2019



竹瓦温泉(別府市)



いちばんに、あなたのこと。

経営理念

Contribution : 貢献
わたくしたち 豊和銀行は、地域の発展に貢献します。

Customers : お客様第一主義
わたくしたち 豊和銀行は、お客様に質の高いサービスを提供します。

Challenge&Change : 挑戦と変革
わたくしたち 豊和銀行は、たゆまぬ挑戦と変革により、未来を切り開きます。

目次

トップメッセージ	1
業績ハイライト	2
経営強化計画について	4
金融仲介機能のベンチマークについての実績	6
地域の皆さまとともに	8
コーポレート・ガバナンスの状況	16
役員と組織図	23
従業員・株式の状況	24
業務のご案内	25
店舗・ATM等のご案内	33
資料編	36

- 本誌は、銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料（業務及び財産の状況に関する説明書類）です。
- 本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しています。

プロフィール (2019年3月31日現在)

名称	株式会社豊和銀行
創業	1949年12月22日
本店所在地	大分市王子中町4番10号
資本金	124億円
店舗数	42か店（大分県39、福岡県2、熊本県1）
従業員数	516名（嘱託、出向、臨時従業員を除く）
預金残高	5,300億円
貸出金残高	4,108億円
有価証券残高	998億円

当行のあゆみ

1949年12月	大豊殖産無尽株式会社として設立
1953年 1月	相互銀行法の施行に伴い、株式会社豊和相互銀行に商号変更
1953年 9月	本店を大分市大字大分555番地に移転
1963年 7月	日本銀行と当座預金取引を開始
1974年 2月	本店を大分市王子中町4番10号の現在地に移転
1977年10月	第1次オンラインサービス開始
1983年 4月	国債窓口販売業務の開始
1984年11月	第2次オンラインサービス開始
1988年 6月	公社債のフルディーリング業務の開始
1988年10月	外国為替業務の開始
1989年 2月	金融機関の合併及び転換に関する法律により、株式会社豊和銀行に商号変更
1990年12月	福岡証券取引所へ株式を新規上場
1994年 4月	担保附社債信託法に基づく受託業務開始
1995年 5月	第3次オンラインサービス開始
1999年 7月	投資信託の窓口販売開始
2001年 2月	インターネット・モバイルバンキングの開始
2001年 4月	損害保険の窓口販売開始
2002年10月	生命保険の窓口販売開始
2006年 8月	第三者割当方式によるA種優先株式60億円及びB種優先株式30億円発行
2006年12月	第三者割当方式によるC種優先株式90億円発行
2007年 7月	株式会社セブン銀行とのATM利用提携開始
2010年 4月	会員制サービス「ほうわサックスサービス」取扱開始
2012年 4月	株式会社ローソン・ATM・ネットワークスとのATM利用提携開始
2013年 2月	ほうわでんさいネットサービス開始
2013年 7月	ほうわホルトホールプラザ開設
2014年 3月	C種優先株式90億円を取得・消却するとともに、第三者割当方式によるD種優先株式160億円発行
2014年 4月	「ほうわ経営改善応援ファンド」創設
2014年12月	「なんでん JQ SUGOCA」取扱開始
2016年 6月	お客さま支援部の設置
2017年 4月	第三者割当方式によるE種優先株式7,997百万円発行及びA種優先株式60億円取得
2017年 7月	A種優先株式60億円消却
2019年 1月	勘定系システム「BeSTAcLoud」稼働開始



豊和銀行のシンボルマーク

コーポレートブランドである「HOWA BANK」のイニシャル「H」を基本モチーフに、あくまでシンプルなデザイン展開を行ない、ロゴマークと行名に十分密接な関係を持たせています。地域社会とHOWA BANKを表す2本のライン、そして双方の永遠の調和をイメージする円をセンターに、全体を構成しました。2本のラインは、コーポレートカラーである「フレッシュブルー」で表現されます。躍動的なダイナミズムとエネルギー溢るような生命力を伝え、地域社会とHOWA BANKのミューチュアルな発展を願う、企業理念と未来像を明示しています。センターの円は、あえてそのカラーに力強い黒を選び、HOWA BANKのプレゼンス（存在意義）をはっきりと宣言するものです。人が集い、情報かとびかう、「広場」としてのこれからの銀行のあり方を表現しながら、エリアコミュニケーションの核となるべきHOWA BANKのポジショニングをしています。そして、人・地域社会・HOWA BANKの力強い結びつきを象徴させています。



まず、冒頭にあたりまして、当行は本年1月4日にお客さまへの商品やサービスの利便性向上などを目的として新勘定系システムへ移行しました。システム移行に際しましては、お客さまのご理解とご協力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、皆さまには、日頃より、当行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

ここに、第101期（2018年4月1日から2019年3月31日まで）の営業の概況と決算の状況につきまして、ご報告申し上げます。当行をよりご理解いただくための参考にしていただければ、幸いに存じます。

2018年度の国内経済は、好調な企業収益や良好な雇用・所得環境を背景に個人消費は引き続き堅調に推移したものの、海外経済の緩やかな回復に伴って増加基調にあった輸出は中国の景気減速の影響から弱含みとなり、生産にもその影響が現れるなど一部に弱い動きも見られました。今後、米国の通商政策や英国のEU離脱問題など海外経済の不安定さや国内の深刻化する人手不足などの企業業績への影響等に十分に留意する必要があります。

国内の金融環境については、好調な企業業績や円安を背景に日経平均株価がバブル崩壊後の最高値を記録した後、一転して米国株式相場下落の影響から一時は2万円を割り込むなど、これまでの上昇基調とは異なる不安定な株式相場となりました。国内金利については日本銀行のマイナス金利政策が継続しており、引き続き超低金利の環境が続くものと思われれます。

そのような中、当行の主要な営業基盤である大分県経済は、観光が持ち直しつつある中、雇用者所得

は振れを伴いつつも着実な増加を見せ、基調としては緩やかに回復しております。

このような経営環境のもと、当行は「地域への徹底支援による地元経済の活性化」という基本方針と3つの取組方針として、「地域への徹底支援による地方創生への取組み」、「営業力・収益力の強化」、「経営基盤の強化」を掲げ、金融仲介機能を最大限に発揮して地域のお客さまの生産性の向上に寄与し、ひいては地域経済の発展に貢献していくことに全力で取り組んでおります。そして、このような地域への徹底支援の取組みを愚直に進めていけば、結果として当行にも安定的な収益と将来にわたる健全性をもたらしてくれるものと考えております。この「共通価値の創造」こそ当行が目指すべきビジネスモデルであると確信しております。具体的には、販路開拓コンサルティング業務「Vサポート」を通じてお客さまの売上の増強をご支援するとともに、「経営改善応援ファンド」による円滑な資金供給及び経営改善支援により、地域のお客さまの課題解決に向けて様々なご支援に取り組んできました。今後ともこれらの取組みを強化し、引き続き施策の中心に据え、組織をあげて全力で取り組んでまいり所存であります。

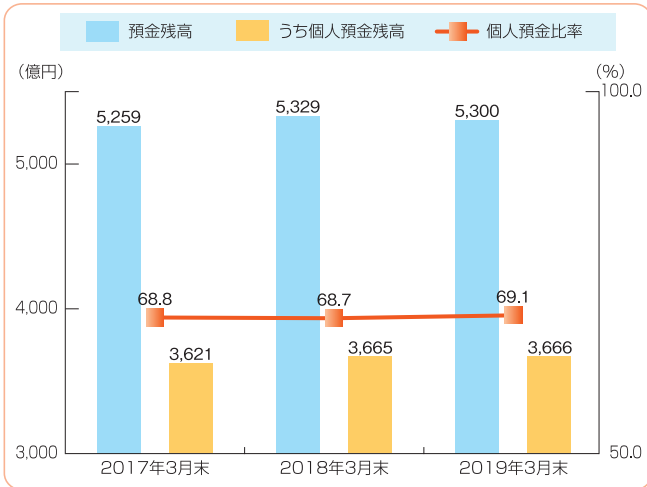
皆さまにおかれましては、当行に対し、今後とも、なお一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2019年7月

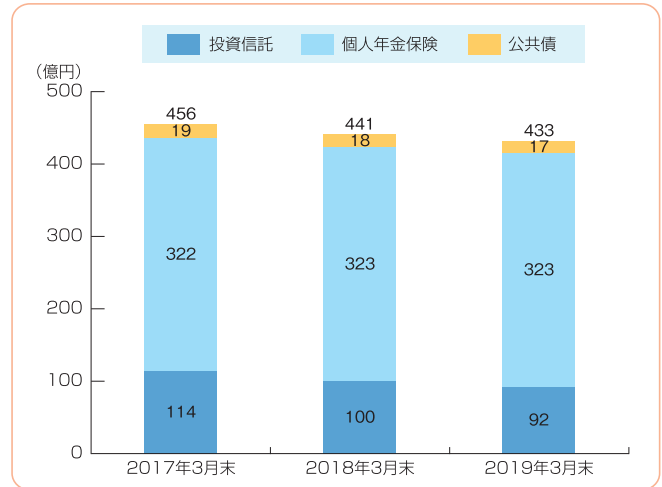
取締役頭取
権藤 淳

預金・預り資産の状況 (2019年3月末現在)

● 預金 (譲渡性預金を含む)

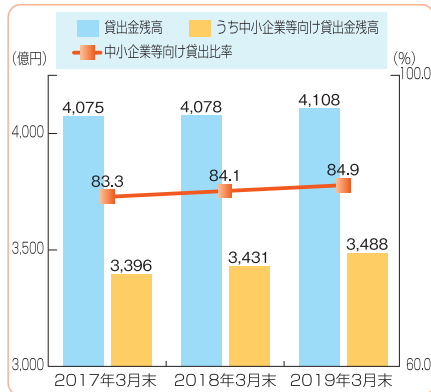


● 預り資産 (投資信託・個人年金保険・公共債)

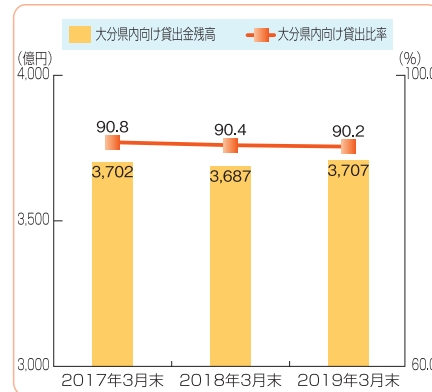


貸出金の状況 (2019年3月末現在)

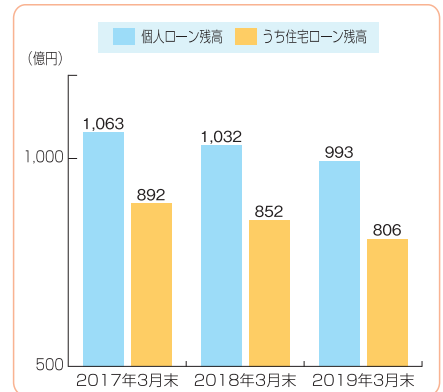
● 貸出金 (中小企業等向け貸出金)



● 大分県内向け貸出金



● 個人向け貸出金

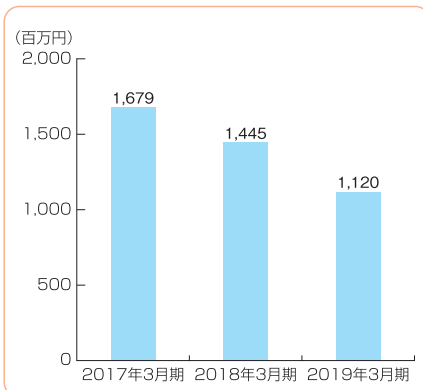


用語説明

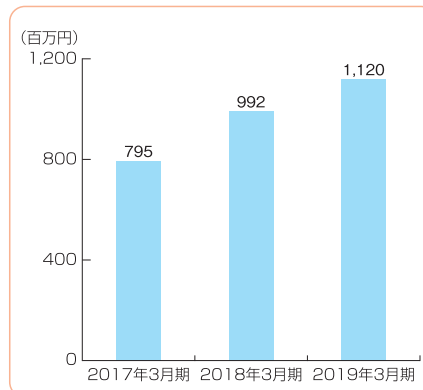
● 中小企業等向け貸出金…資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、サービス業、小売業、飲食業は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、サービス業は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業及び個人に対する貸出金をいいます。

損益の状況

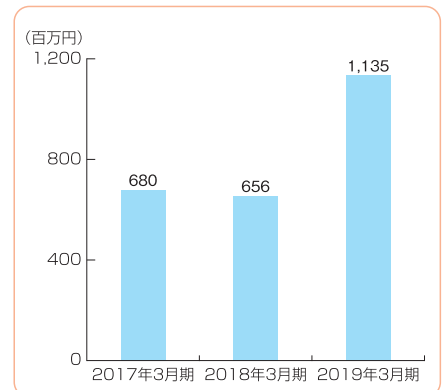
● コア業務純益



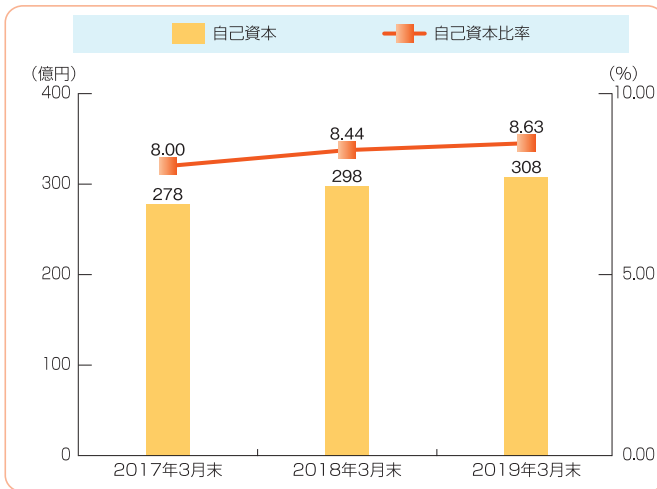
● 経常利益



● 当期純利益



自己資本比率の状況



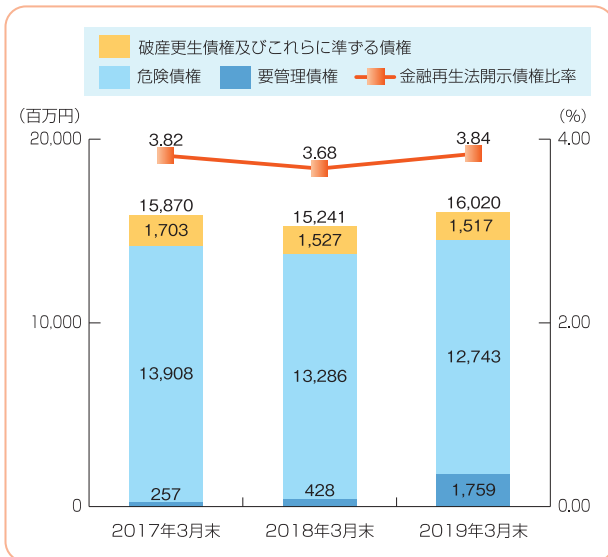
用語説明

- 自己資本比率…銀行の健全性を示す指標の1つで、国内基準と国際統一基準があります。当行は国内基準を適用しております。

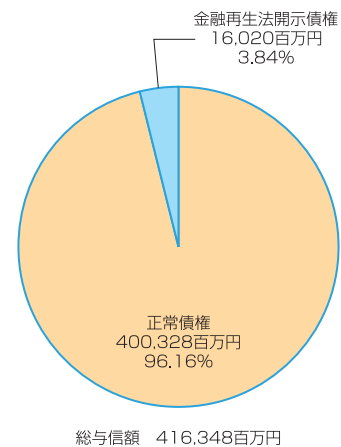
$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本 (資本金など)}}{\text{リスク度合いを考慮した資産}}$$

不良債権の状況

●金融再生法に基づく開示債権比率



●金融再生法に基づく開示債権の構成比 (2019年3月末現在)



※ 部分直接償却を実施しない場合の2019年3月末金融再生法開示債権比率は4.75%となります。

用語説明

●金融再生法による開示債権の定義

破産更生債権及びこれらに準ずる債権…

破産・会社更生・再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。

危険債権…債務者が経営破綻には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化し、契約どおりの返済を受けることができなくなる可能性の高い債権。

要管理債権…3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。

経営強化計画について

当行では、2016年4月から2019年3月を実施期間とする「経営強化計画」を策定し、「地元大分になくてはならない地域銀行」となるため、「地域への徹底支援による地元経済の活性化」を基本方針に据え、諸施策に取り組んでまいりました。

■総括

経営強化計画（2016年4月～2019年3月。以下、「計画」といいます。）においては、「地域への徹底支援による地元経済の活性化」を基本方針に据え、これを実現するための取組方針として、①地域への徹底支援による地方創生への取組み、②営業力・収益力の強化、③経営基盤の強化の3つを定め、円滑な資金供給と質の高いサービスの提供に努めることで、「地元大分になくてはならない地域銀行」になることを目指してまいりました。

「地域への徹底支援による地方創生への取組み」においては、経営改善支援を必要とする地元中小企業のお客さまに対して経営改善計画の策定を条件としてニューマネーを提供する「経営改善応援ファンド」（2013年4月に取扱開始）に加え、2016年11月からはお客さまの販路開拓支援による本業支援に注力し、お客さまの売上増加を図るための販路開拓支援業務「Vサポート」の取組みを開始しました。

「経営改善応援ファンド」の2016年度から2018年度までの実行額は、累計366件15,357百万円、2019年3月末の残高は15,211百万円となっております。経営改善計画の着実な実行により、2019年3月末時点における、実行時点の格付と比較すると、ランクアップが46先、格付維持が252先、ランクダウンが23先となっており、財務内容の維持や改善に繋がっていると評価しております。

「Vサポート」については、2016年11月の本格スタート以来、2019年3月末における実績は契約先数41社、303百万円の売上入金実績となりました。この契約先41社それぞれの取扱商品サービス単位で50件の事業性評価（ヒアリングシートの作成）を実施し、契約先41社のうち39社について販路開拓の実績があがっており、契約先の販路開拓に全力で支援した結果と評価しております。

○経営改善応援ファンドの実績推移（単位：百万円）

	2016年度実績	2017年度実績	2018年度実績	合計
件数（先数）	79	80	207	366
実行金額	3,157	5,040	7,160	15,357
残高	10,614	12,536	15,211	—

○Vサポートの実績推移（累計）（単位：百万円）

	2016年度実績	2017年度実績	2018年度実績
契約先数（累計）	22	36	41
売上金額（累計）	2	54	303

また、2006年度以降、整理回収機構などの事業再生に関するノウハウを活用し、DDS（資本金借入金）の導入、第二会社方式による不採算部門の切り離し、事業再生ファンドの社債やABLによるプレDIP資金の導入等の事業再生に取り組むことで、融資部企業支援室にノウハウを蓄積してまいりました。その結果、当行は商流や雇用等、地域経済への影響を第一に考え、お客さまの事業再生計画に基づく債権放棄や再生ファンドの活用などの抜本的な金融支援に対してこれまで蓄積したノウハウを最大限活かして事業再生に取り組んでおり、計画期間中21社4,565百万円のご支援を実施しました。

○事業再生計画に基づく債権放棄や再生ファンドの活用（単位：百万円）

	2016年度実績	2017年度実績	2018年度実績	合計
社数	11	8	2	21
金額	1,908	2,310	347	4,565

さらに、企業経営者の高齢化が進行する一方で、後継者の確保が困難になってきている大分県において、事業承継ニーズのある経営者の意向を踏まえ、相続対策支援、M&Aのマッチング支援、事業承継時の資金需要対応等を通じて、事業承継に関わる課題解決支援を行ないました。計画期間中においては、「M&Aシニアエキスパート認定制度」の有資格

者により、事業承継ニーズを有するお客さまに対し、後継者不在及び組織再編に伴う第三者へのM&A仲介支援を17件、従業員及び親族内承継等のコンサル支援として74件、合計91件の事業承継支援を外部連携に依存せずに行ないました。

「営業力・収益力の強化」については、Vサポートをはじめとした経営強化計画の各施策に取り組むにあたり、営業店業務の負担の軽減や効率化、コスト削減を進めるために、現状の業務や手続きを抜本的に見直すとともに、業務等の在り方を再検討する「業務改善委員会」を設置し、業務の削減を行ないました。また、スピード感のある融資に向けた取組みとして、与信決裁権限を改正し、お客さまの資金ニーズに迅速な対応が可能となりました。2019年3月末の取引先企業総数は、計画始期5,625先から602先増加し、6,227先となっております。中小規模事業者の取引先数や貸出残高が長く低下傾向にありましたが、計画期間でようやく下げ止まる結果となったと前向きに評価しております。

さらに、これらに基づく諸施策を確実に持続的に実施し、「人材の確保、人材の活用、人材育成の強化」においては、初任給の改善やシニア層の待遇改善により人材の確保・活用を行なうとともに、Vサポートの商品サービス説明会など研修における積極的な外部の活用により人材育成の強化を図ってまいりました。

これらの取組みの結果、計画期間における各数値目標に対する実績は次のとおりです。

■数値目標と実績

1. 経営の改善の目標

(単位：百万円、%)

	2016/3期	2016/9期	2017/3期	2017/9期	2018/3期	2018/9期	2019/3期		
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	計画	実績	計画比
コア業務純益	2,870	870	1,679	773	1,445	662	3,031	1,120	△1,911
業務粗利益経費率	53.02	64.45	63.80	64.53	66.10	67.23	53.01	68.40	15.39

※コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益

※業務粗利益経費率 = (経費 - 機械化関連費用) ÷ 業務粗利益

2. 地域経済の活性化に資する方策に係る目標

○中小規模事業者等向け貸出残高、総資産に対する比率

(単位：億円、%)

	2016/3末	2016/9末	2017/3末	2017/9末	2018/3末	2018/9末	2019/3末		
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	計画	実績	計画比
中小規模事業者等向け貸出残高	2,294	2,267	2,328	2,353	2,409	2,439	2,600	2,530	△70
総資産残高	5,596	5,641	5,685	5,818	5,810	5,863	5,860	5,785	△75
総資産に対する比率	40.99	40.19	40.95	40.44	41.47	41.60	44.37	43.73	△0.64

※総資産に対する比率 = 中小規模事業者等向け貸出残高 ÷ 総資産残高

※「中小規模事業者等向け貸出」とは、銀行法施行規則第19条の2第1項第3号ハに規定する別表第一における中小企業等から個人事業者以外の個人を除いた先に対する貸出で、かつ次の貸出を除外しております。

政府出資主要法人向け貸出、特殊法人向け貸出、土地開発公社向け貸出、地方住宅供給公社向け貸出、地方道路公社向け貸出、大企業が保有する各種債権又は動産・不動産の流動化スキームに係るSPC向け貸出、当行の子会社向け貸出、当行を子会社とする銀行持株会社等（その子会社も含む）向け貸出、子会社に大会社を有する親会社向け貸出、及びその他金融機能強化法の趣旨に反するような貸出

○経営改善支援等取組先企業数、取引先企業総数に占める比率

(単位：先、%)

	2015年度下期	2016年度上期	2016年度下期	2017年度上期	2017年度下期	2018年度上期	2018年度下期		
	実績	実績	実績	実績	実績	実績	計画	実績	計画比
経営改善支援等取組先企業数	407	359	522	472	536	575	450	561	111
創業・新事業開拓支援	83	104	84	83	85	108	86	78	△8
経営相談支援	74	87	153	105	154	166	113	194	81
うち販路開拓コンサルティング	—	—	22	9	5	4	31	1	△30
早期事業再生支援	13	13	13	14	13	15	15	16	1
担保・保証に過度に依存しない融資の促進	220	146	255	256	271	262	230	259	29
事業承継支援	17	9	17	14	13	24	6	14	8
取引先企業総数	5,625	5,620	5,754	5,862	5,972	6,146	5,745	6,227	482
取引先企業総数に占める比率	7.23	6.38	9.07	8.05	8.97	9.35	7.83	9.00	1.17

※取引先企業総数に占める比率 = 経営改善支援等取組先企業数 ÷ 取引先企業総数

※取引先企業総数は融資残高のある先で、個人ローンだけの取引先を含んでおりません。「創業・新事業開拓支援」、「経営相談支援」、「早期事業再生支援」、「担保・保証に過度に依存しない融資の促進」、「事業承継支援」の先数は、半期分を記載しております。

金融仲介機能のベンチマークについての実績

金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価できる指標として「金融仲介機能のベンチマーク*」を公表しております。当行は今後も同ベンチマークを活用し当行の取組みについて自己点検を行ない、地域活動の活性化に貢献してまいります。

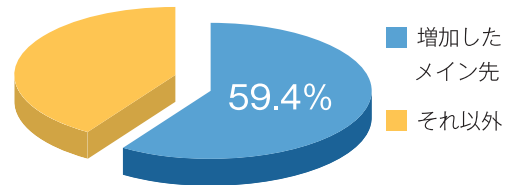
*「金融仲介機能のベンチマーク」は、金融機関の地域への貢献度を客観的に測る指標として金融庁が2016年9月に導入したものです。

1. お客様の経営改善や成長力の強化

		2018年3月期	2019年3月期	増減
①	当行をメインバンク*としてお取引いただいている企業	1,745先	1,735先	▲10先
②	①のうち、売上高の増加もしくは従業員数の増加が見られた先数	1,034先 (59.3%)	1,031先 (59.4%)	▲3先
③	①に対する融資残高	1,724億円	1,749億円	+25億円

* 事業年度末における与信先企業（グループ含む）への融資残高（政府系金融機関の制度融資は除く）が1位の先

売上高もしくは従業員数が増加したメイン先



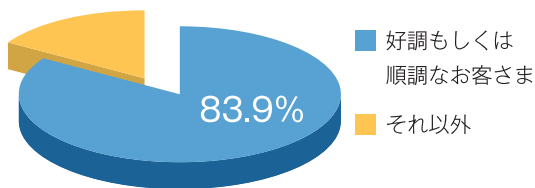
当行をメインバンクとしてお取引をいただいている企業のうち、半数以上の企業で売上高もしくは従業員数が増加しています。

2. お客様の抜本的事業再生等による生産性の向上

		2018年3月期	2019年3月期	増減
①	当行が貸付条件の変更を行なっている中小企業のうち、経営改善計画の進捗が順調な先*1	368先 (77.5%) (貸付条件変更先：475先)	433先 (83.9%) (貸付条件変更先：516先)	+65先
②	当行が関与した創業、第二創業	168先	186先	+18先
③	当行の融資先数及び融資残高	融資先数 3,117先 融資残高 2,807億円	融資先数 3,273先 融資残高 2,881億円	+156先 +74億円
④	③のうち、低迷期・再生期	融資先数 468先 融資残高 548億円	融資先数 523先 融資残高 529億円	+55先 ▲19億円

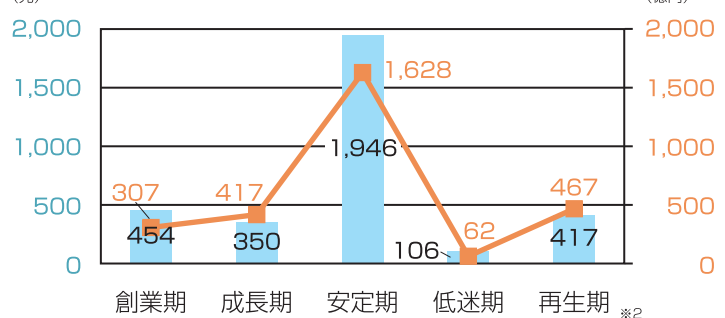
*1 経営改善計画の進捗が順調な先（好調先、順調先）
好調先…売上計画に対し120%超の進捗 順調先…売上計画に対し80%～120%の進捗

経営改善計画の進捗が順調なお客さま



当行が貸付条件の変更を行なっているお客さまのうち、およそ8割は経営改善計画の進捗が順調です。

ライフステージ別の融資先数及び融資残高（2019年3月期）



*2
創業期…創業、第二創業から5年まで
成長期…売上高平均で直近2期が過去5期の120%超
安定期…売上高平均で直近2期が過去5期の120%～80%
低迷期…売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満
再生期…貸付条件の変更又は延滞がある

3. 事業性評価に係る融資への取組み

		2018年3月期	2019年3月期	増減
当行が事業性評価に基づく融資*を行なっている先	融資先数	174先	291先	+117先
	全事業性融資先に占める割合	5.6%	8.9%	3.3ポイント増加
	融資残高	116億円	157億円	+41億円
	全事業性融資先の融資残高に占める割合	4.1%	5.4%	1.3ポイント増加

*「経営改善応援ファンド」(詳細はP8に記載)をご融資した先

「経営改善応援ファンド」を活用し、経営改善に必要な新規融資をご提供しています。

4. 地域へのコミットメント・地域企業とのリレーション

	2018年3月期		2019年3月期		増減	
	地元	地元外	地元	地元外	地元	地元外
全取引先数*	3,199先		3,342先		+143先	
地域別の取引先数の推移	2,951先 (92.2%)	248先	3,081先 (92.2%)	261先	+130先	+13先

*全取引先数は10百万円以上の融資残高がある先で、個人ローンだけの取引先を含んでおりません。

お客様の9割以上が大分県内のお客様となっております。

5. お客様の本業支援に向けた体制づくり

	2018年3月期		2019年3月期		増減
中小企業向け融資や本業支援を主に担当している営業店従業員数の割合	52.2%	左記業務担当従業員数 222人 全営業店従業員数 425人	50.6%	左記業務担当従業員数 224人 全営業店従業員数 443人	1.6ポイント減少
中小企業向け融資や本業支援を主に担当している本部従業員数の割合	23.4%	左記業務担当従業員数 46人 全本部従業員数 197人	24.2%	左記業務担当従業員数 46人 全本部従業員数 190人	0.8ポイント増加
全体	43.1%	左記業務担当従業員数 268人 全従業員数 622人	42.7%	左記業務担当従業員数 270人 全従業員数 633人	0.4ポイント減少

お客様の本業支援に貢献するため、全体の4割以上に当たる従業員が中小企業向け融資や本業支援業務を担当しています。実数において、中小企業向け融資や本業支援業務を担当する従業員数はプラスになっています。

6. お客様の本業支援を支える営業店の業績評価

	2018年3月期	2019年3月期	増減
取引先の本業支援に関連する評価について、営業店の業績評価に占める割合	23.3%	30.0%	6.7ポイント増加

お客様の本業支援に貢献するため、評価点数を大幅に引き上げ、業績評価全体の3割を本業支援に関する項目としています。

7. お客様のニーズに基づいたサービスの提供

	2018年3月期	2019年3月期 (5ヵ月間の実績)	増減
販路開拓コンサルティング「Vサポート」*1の契約数及び全取引先数に占める割合	契約先36先 (1.13%)	契約先41先 (1.23%)	+5先 (0.10ポイント増加)
販路開拓コンサルティング「Vサポート」により売上が発生した先数	29先 (80.6%)	39先 (95.1%)	+10先
販路開拓コンサルティング「Vサポート」により発生した売上額	54,318千円 (277件)	303,543千円 (950件)	+249,225千円 (+673件)

*1 詳細はP9に記載

販路開拓コンサルティング「Vサポート」契約先のうち9割以上のお客様に対し販路開拓による売上が発生しております。

	2018年3月期	2019年3月期	増減
運転資金に占める短期融資*2の割合	21.8%	24.8%	3.0ポイント増加

*2 ご融資日から起算し、返済期日までの期間が1年以内であるご融資

お客様のニーズに対して迅速なご融資を行います。

8. 事業再生に向けた支援目的の債権処理

	2018年3月期	2019年3月期	増減
事業再生に向けた支援目的の債権処理*	2,654百万円	661百万円	▲1,993百万円

*事業再生に係る債権放棄額(事業再生ファンド活用による債権譲渡を含む)、DDS等の活用、その他(事業再生のため先行的に引当処理を行なった額)を計上しております。

お客様の事業再生に向け、地域の商流に十分配慮しつつ、経営改善に繋がる取組みを行なってまいります。

地域の皆さまとともに

中小企業支援

中小企業のお客さまを取り巻く厳しい経営環境や2014年3月に実施した金融機能強化法に基づく資本の入れ換えの趣旨を踏まえ、お客さまの経営改善及び成長・発展に向けた経営支援を徹底し、地域経済の活性化に貢献していくことで「地元大分になくてはならない地域銀行」になることを目指しております。

中小企業の経営支援に関するサポート体制

中小企業のお客さまに充実した経営支援を行なうために、各種研修の開催や外部セミナーへの参加、行内トレーニー制度を通じて行員1人ひとりの能力向上を図っております。

また、以下の経営支援に関する専門部室を設置し、お客さまの経営支援に積極的に取り組んでおります。

お客さま支援部
専門知識を有する行員が、お客さまの様々な経営課題等に関するご相談・ニーズに適切に対応し、お客さまの販路開拓及びソリューション支援に専門的に取り組んでおります。
融資部 企業支援室
事業再生支援の専任者を配置し、お客さまの経営改善支援や事業再生支援に専門的に取り組んでおります。

他にも、地域経済活性化支援機構（REVIC）や中小企業再生支援協議会等の外部専門機関及び税理士・公認会計士・中小企業診断士・弁護士等の外部専門家等と連携し、経営支援に係る専門的な知見、ノウハウ、機能、ネットワークを積極的に活用する体制を構築しております。

経営改善応援ファンド

足許の財務状況は必ずしも芳しくないものの、新規融資を含む適切な改善支援により経営改善が見込まれる中小企業等のお客さまに対し、経営改善に必要な資金のご融資や、「経営改善計画」の策定等のご支援を行ないます。

これらのご支援を通し、着実な経営改善を粘り強くサポートいたします。

<経営改善応援ファンドにおけるご支援>



【経営改善応援ファンドの実績】

	2015年度下期実績	2016年度上期実績	2016年度下期実績	2017年度上期実績	2017年度下期実績	2018年度上期実績	2018年度下期実績
件数（先数）	61	44	35	31	49	81	126
実行金額（百万円）	3,908	1,539	1,617	2,335	2,705	2,612	4,548

■ 販路開拓コンサルティング「Vサポート」

お客様の売上を増やすために、当行のネットワークを活用して新たな販売見込先へ販路開拓をご支援し、交渉展開から売上入金まで当行が関与するコンサルティング業務です。2016年11月より取組みを開始しております。

全行員がVサポート担当者となり、預金や融資と並ぶ新たな本業として位置付け、積極的に推進しております。

2019年3月末現在41社と契約し、販路開拓支援を行なっています。うち販路成約先は39社（95.1%）、売上累計額は950件・303百万円となりました。また、Vサポート業務を通じてお客様のニーズを収集した結果、融資案件が1,707百万円（うち買い手のお客さまが1,131百万円）、実行に至りました。

私たち全行員は、まず、お客様の商品・サービスを「知る」ことに努め、共通価値の創造を実現します。

お客さまから「ありがとう」と言っていただけることが、銀行員としての根本的な喜びです。

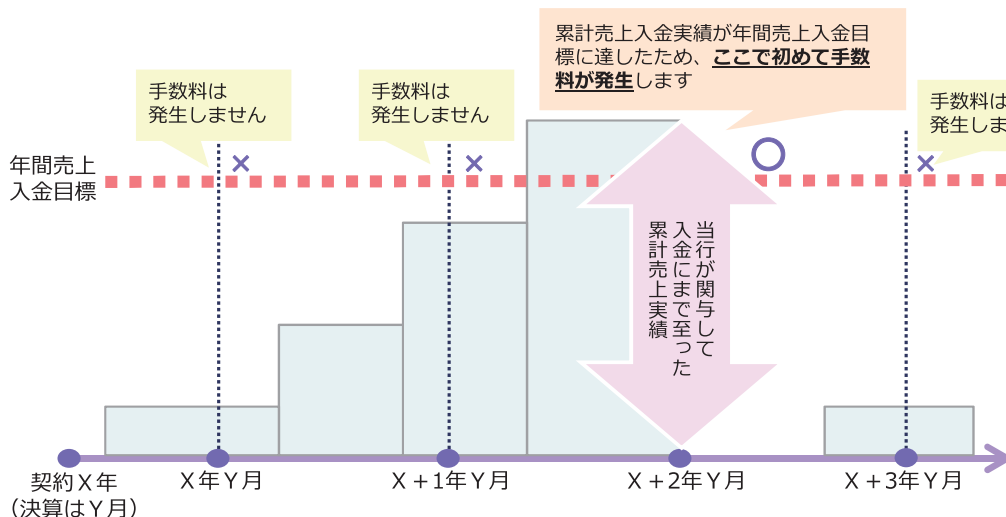
ポイント 1 売上入金まで関与するコンサルティング

お客様の業種やビジネスモデル、商品・サービスの内容、強み・弱み等を把握・分析し、お客様の事業に対する理解を深めたくて、それらの情報を専用データベースに登録します。その情報を全店の行員が共有し、新たな販売見込先を選定いたします。その後の交渉展開や売上入金までお客さまを徹底サポートいたします。



ポイント 2 安心の成果報酬型コンサルティング

委託手数料は、コンサルティングの結果、当行が関与して入金にまで至った売上の累計が、契約で取り決めた年間売上入金目標に達した場合にのみお支払いいただき、そうでない場合、一切お支払いの必要はありません。



※累計の売上入金実績及び委託手数料発生判定は、毎月お客さまの決算月を基準に行ない、委託手数料は、判定時点での累計売上入金実績にご契約の委託手数料率を乗じた金額（消費税別）となります。

※委託手数料が発生した場合、それまで累計された売上入金実績は精算され、0円となります。

ポイント 3 お客様の事業に最大限の配慮をしたコンサルティング

販路開拓を行なう際は、「販売見込先」や販売対象の「商品・サービス」などを事前にご相談し、お客さまがご承諾された場合のみ、商談を進めるルールを設定しております。

また、地域経済活性化に責任を持つ銀行のコンサルティング業務として厳しいコンプライアンスを設定しております。

Vサポート事例 ～弁当店A社の場合～

当行取引先の老舗弁当店A社は弁当製造と県内事業所向けの弁当配達を行なっています。

A社とVサポート契約を締結した当行は、「A社の弁当を買ってくれる会社」を探すため、営業店のネットワークを駆使し、A社の販路開拓に取り組みました。

新販路の開拓に取り組む中で、当行とA社で既存商流や業務フローを分析したところ、「職域へ弁当を販売・配達」するビジネスだけではなく「ケータリング形式で配膳前の料理を配達」するビジネスもあることが判明しました。

そこで、当行取引先のB保育園に提供を提案したところ、「園児に給食の配膳作業を経験させたい」というB保育園のニーズと合致し、商談が成立しました！

次に、C幼稚園にも同様の提案をしたところ、「人材確保が難しい栄養士に食材の買出し等の負担を掛けずに調理に専念してもらいたいので、“料理”ではなく“食材”を提供して



ほしい」との要望を受けました。そこで、当行とA社で協議し、C幼稚園に以下の条件を提案しました。

- ・園児の人数分の“食材”とともに料理の献立表とレシピを提供する。
- ・食材の数量は月初に決めた人数分で欠席者が出て変更しない。



この提案を受けたC幼稚園は「行政の規制を守ることができ、栄養士さんにも調理に集中してもらえる！」とお喜びになり、商談が成立しました！

当初は弁当ではなく食材の配送ということで難色を示されていたA社にも

- ・従来のビジネスモデルよりも採算が確保しやすい。
- ・毎日配達個数の確認をしなくて済み、従業員の負担が増えない。
- ・急な個数変更による無駄が省ける。



とのことで大変喜んでいただきました。

A社の一連のVサポートの取組みを通し、売り手と買い手、双方から喜んでいただいただけでなく、A社のビジネスコンサルタントとしても貢献することができました！

販路開拓に向けた取組み

Vサポート業務委託契約を結んだお客さま（売り手）の社長さまや営業のご担当者さまを講師としてお招きし、当行行員に商品・サービスのセールスポイントなどをご説明いただく「取扱商品説明会」や、Vサポート業務委託契約先の商品・カタログの展示会を随時開催し、販売見込先の選定に活かしております。



商談会

お客さまの販路開拓支援及び地場産業の振興に寄与することを目的とし、第二地方銀行協会加盟行による合同商談会や九州地区の地域金融機関による合同商談会、行政と連携した商談会に積極的に共催しております。

◆第3回JFC（日本政策金融公庫）大分農商工商談会

2019年1月、「第3回JFC大分農商工商談会」を日本政策金融公庫、県内に本店を置く他の金融機関等との共催で開催いたしました。県内の農林水産事業者及び食品製造業者のお客さまに対し、県内外のスーパー・百貨店等19社との個別商談会を実施しました。



セミナー

◆ECセミナー

2019年1月、「ECセミナー」を大分合同新聞社との共催で開催いたしました。ECサイト（自社の商品やサービスを販売するための独自運営のウェブサイト）の概要・活用方法をはじめ、各事業者の方々の収益拡大に向けた取組方法について、食品及び工芸品等を扱う事業者の方々を対象に説明いたしました。また、セミナー終了後には個別の相談会も実施いたしました。



◆外国人技能実習制度セミナー

2018年11月、アジアアグリ協同組合、みらい社会保険労務士法人主催、当行と日本政策金融公庫共催による「外国人技能実習制度セミナー」を開催いたしました。外国人技能実習制度の基礎的な説明や技能実習の実情を、実際に実習生を受け入れた企業から寄せられた付加的な企業メリット等も交えて紹介し、また、外国人技能実習生に対する労務上の注意点等に関する講演も行なわれました。

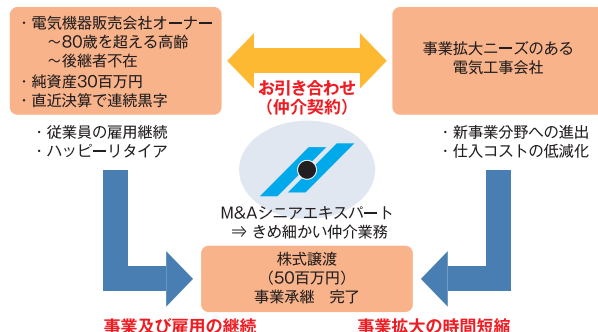
事業承継支援

事業承継ニーズをお持ちの経営者の方の意向をお聞きしたうえで、相続対策支援、M&Aのマッチング支援、事業承継時の資金需要対応等、事業承継に係る課題解決支援を行っております。

親族内承継においては、提携先の税理士及び公認会計士等との連携による相続対策等の相談支援を行っております。親族外への承継においては、お客さま支援部ソリューション支援室の「M&Aシニアエキスパート認定制度[※]」の有資格者が従業員や第三者へのM&Aについて仲介業務を行っております。

また、大分県事業引継ぎ支援センターと業務提携をしております、サポート支援を強化しております。

事業承継の事例



※「M&Aシニアエキスパート認定制度」とは、中小・零細企業の適切・円滑な事業承継・ビジネスマッチングを支援する人材、とりわけ事業承継対策の重要な選択肢の1つであるM&Aに精通した人材の養成を図ることにより、中小・零細企業の経営の安定・持続的成長、経営者・従業員の生活基盤の安定等に資することを目的とし、一般社団法人金融財政事情研究会が創設した制度です。

創業・新事業支援

創業・新事業を目指すお客さまへ、その実現に必要なマーケティングやマネジメント知識、自治体の各種支援制度・補助金等に関する情報提供や事業計画の策定支援、日本政策金融公庫と協調した創業支援融資等を行っております。

技術相談、新製品・新技術開発、製品化のニーズがあるお客さまに対しては、大分大学、日本文理大学及び学校法人溝部学園と連携した「産学連携支援サービス」の提供や、「技術相談会」の開催を通じた支援に取り組んでおります。

また、大分市及び別府市が策定した「創業支援事業計画」に基づき、創業支援事業者としてほうわホルトホールプラザ及び大分・別府市内の営業店に創業に関する窓口を設置し、特定創業支援事業をご利用いただける体制を整備しております。

「創業支援事業計画」とは

大分市及び別府市と創業支援事業者（創業・中小企業支援機関、金融機関等）が連携して、ワンストップ相談窓口の設置や創業セミナー等の支援事業を実施するものです。経営・財務・人材育成・販路開拓の4つの知識が身につく継続的な相談、セミナー等の「特定創業支援事業」を利用し、市の証明を受けた創業者の方は、大分市・別府市内で株式会社を設立する場合の登録免許税の軽減等の国の優遇措置を受けることができます。

「経営者保証に関するガイドライン」への対応と活用状況

2013年12月に全国銀行協会及び日本商工会議所が公表した「経営者保証に関するガイドライン」を尊重し、経営者等の個人保証に依存しない貸出の促進を図るとともに、保証契約の締結、保証契約の見直し並びに保証契約の整理について、適切な対応を行なうべく態勢を整備しております。

【経営者保証に関するガイドライン活用状況】

	2017年4月～9月	2017年10月～2018年3月	2018年4月～9月	2018年10月～2019年3月
①新規に無保証で融資した件数 (ABLを活用し、無保証で融資したものは除く)	477	563	776	914
②経営者保証の代替的な融資手法（ABL等）を活用して融資した件数	0	0	0	0
③保証契約を変更した件数	0	0	0	0
④保証契約を解除した件数	19	20	24	15
⑤ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	6	2	7	1
⑥新規融資件数	2,287	2,384	2,476	2,790
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合 ((①+②) / ⑥)	20.9%	23.6%	31.3%	32.8%

金融円滑化への取組み

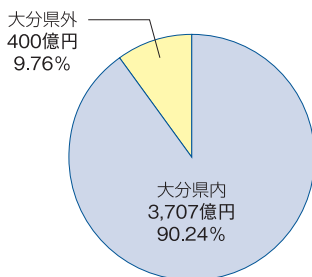
金融円滑化への取組みを地域金融機関の果たす重要な役割の1つに位置付け、お客さまに対する円滑な資金供給、貸付条件の変更、コンサルティング機能を発揮した経営改善支援等に努めております。

新規融資や貸付条件の変更等に関するご相談・ご要望等がございましたら、お近くの営業店窓口へお気軽にお申し付けください。

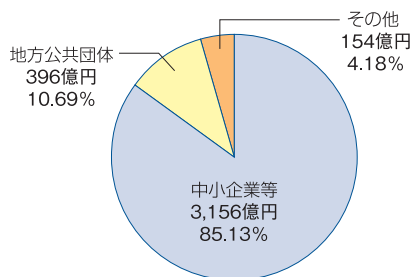
地域経済の発展に向けた取組み

皆さまからお預かりした大切な預金のほとんどを、大分県内の企業や個人のお客さまへの貸出で運用しております。皆さまからお預かりした預金は地域経済発展の源泉となっています。

①総貸出金に占める大分県内
向け貸出金の割合
(2019年3月末現在)



②大分県内向け貸出金に占める
中小企業等貸出金の割合
(2019年3月末現在)



③業種別貸出金の状況

(単位：百万円)

	2019年3月末	
	金額	構成比
大分県内向け貸出金合計	370,760	100.00%
製造業	16,903	4.55%
農業、林業	1,133	0.30%
漁業	120	0.03%
鉱業、採石業、砂利採取業	993	0.26%
建設業	28,071	7.57%
電気・ガス・熱供給・水道業	14,856	4.00%
情報通信業	3,051	0.82%
運輸業、郵便業	7,095	1.91%
卸売・小売業	26,486	7.14%
金融・保険業	12,356	3.33%
不動産業、物品賃貸業	66,793	18.01%
各種サービス業	65,974	17.79%
地方公共団体	39,637	10.69%
個人その他	87,286	23.54%

商品紹介～多様な資金ニーズにお応えします！～

中小企業のお客さまの多様な資金ニーズにお応えするとともに、事業性を評価した融資の取組みの一環として、以下の商品等のご提案を積極的に行なっております。

業績伸長 ・ 経営改善	ほうわビタミンローン	お客さまの増加運転資金や設備資金の資金ニーズに迅速にお応えする、大分県信用保証協会とタイアップしたローン（プロパー融資と協会保証付融資の2本建てのご融資（同額））です。大分県内で1年以上同一事業を営む法人及び個人事業主のお客さまを対象とし、原則無担保で事業資金（金額6,000万円以内）をご融資します。	
	スーパー ビジネスローンⅡ	ご融資金額は100万円以上3,000万円以内で、迅速な審査により一層円滑な資金供給や経営支援を図る事業者向け商品です。	
創業 ・ 新事業	ほうわTKCローン	TKC会員の税理士・会計士等が関与する中小企業等のお客さまを対象とした原則無担保のローンです。TKC会員による定期的なモニタリング報告を重視する仕組みとなっており、財務面に関する助言・提案等のコンサルティング機能を継続して発揮します。（ご融資額100万円以上1,000万円以下。ただし、1,000万円超についても検討可）	
	・ほうわ地方創生支援資金 （創業・新事業） ・ほうわ成長産業支援資金	大分県内で創業・新事業を目指される方や、「観光関連産業」、「医療・介護関連産業」、「環境・エネルギー関連産業」、「食品製造・加工関連産業」を営む事業者の方へご融資するとともに、事業計画の策定支援や商談会・セミナー等の情報提供、国や県の補助金等の施策情報を積極的にご案内する等のサポートを行ないます。	
業績伸長 ・ 業績安定	がんばろう九州私募債	九州経済に貢献しているお客さまに対する支援の一環として、継続的にお取扱いしております。資金調達手段の多様化が図れ、長期安定資金の調達が可能となるほか、当行規定の適債基準を満たす優良企業のみが発行対象となることから、お客さまの対外信用力の向上にも繋がります。	
技術力 活用	知的財産担保融資	<p>優れた技術力を有するお客さまが持つ特許権、商標権、実用新案権、意匠権及び著作権等の知的財産権について、当行指定の外部評価会社の評価を受けていただき、評価額の一定割合の範囲内で設備資金や運転資金等をご融資します。</p> <p>お客さまからは、知的財産の市場価値・技術の客観的評価の確認ができ、今後の経営戦略への活用や対外信用力の向上に繋がるとの評価をいただいております。</p>	<p>◆ 木造建築で特許を保有するA社</p>  <p>中空式金物（ホームコネクター） 金物の露出一切無（接合後）</p> <p>技術やブランド力に強み 担保・保証に依存しない資金調達は？</p> <p>【知的財産担保融資】 （特許・商標権など）</p> <ul style="list-style-type: none"> 提携先の専門機関による評価 評価額に対し一定の割合でご融資 知的財産や技術力を行員が理解 <p>A社：「当社の事業性が評価された」 「第三者専門機関評価により対外信用力向上に繋がった」</p>
事業資産 活用	ABL （動産・売掛債権担保融資）	<p>ABLは、不動産ではなく、動産（商品、在庫、機械等）や売掛債権（売掛金、介護報酬、売電収入等）を担保とするご融資のことで、新規事業開業や資金調達の多様化を図りたいお客さまにご利用いただけます。</p> <p>ABLに取り組むことにより、売掛債権や動産のモニタリングを通じてお客さまの実態把握や課題分析を行ない、財務に関する助言・提案等のコンサルティングを図ってまいります。</p>	<p>◆ 不動産は少ないものの、商品、在庫を多く抱えているB社</p>  <p>【動産・売掛債権担保融資】 （売掛金・商品在庫・機械など）</p> <ul style="list-style-type: none"> 不動産以外での担保提供 商取引に合わせてご融資 事業の中身を行員が理解 <p>B社：「当社の設備（商品）を評価してもらった」 「商流を理解してもらい、銀行との距離が縮まった」</p>

● 地方創生関連商品

< 個人向け商品 >

ほうわ移住者応援住宅ローン	県外から移住された方が定住しやすい体制づくりを金融面でサポートするため、移住して間もない方でも勤続年数や前年度年収にかかわらず申込みを可能とした住宅ローン商品です。条件を満たすことで通常の住宅ローンより0.1%の金利優遇もあり、各自治体が行なう移住・定住促進事業を側面支援する商品です。
オートローン・教育ローン 【子育て世帯の金利優遇】	各自治体が行なう地方創生への取組みのうち、子育て支援事業における金融面でのサポートとして、オートローン及び教育ローンについて、子育て家庭に対する金利優遇項目（お子さま1人につき0.1%の金利引下げ、最大3人まで0.3%の引下げ）を追加しております。
ほうわ空き家解体・活用ローン	増加傾向にある空き家の問題を解決し地域の活性化に繋げる取組みを支援するため、老朽化した空き家の解体や空き家の改装・改築等を行なう際に利用可能なローン商品です。さらに、当行と地方創生に係る包括連携協力協定を締結した自治体より空き家に関する補助金を受給する場合には、金利を0.3%引下げます。

< 中小企業者向け商品 >

おんせん県 魅力アップサポート資金	大分県が観光と地域づくりを一体とする「ツーリズム」の推進に基づき、インバウンド増加に対応するサービス産業の資金調達を支援する、大分県信用保証協会の保証による制度資金をお取扱いしております。
----------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------

地域の皆さまとともに

地域の皆さまとともに

CSR活動

大分トリニータへのチーム支援金贈呈

2019年4月、当行がアドボードスポンサーを務める「大分トリニータ」にチーム支援金を贈呈いたしました。支援金の額は、昨年多くのお客さまにご好評いただいた「2018大分トリニータ応援定期預金」の基準日時点の残高から算定しております。

昨年に引き続き2019年3月22日から2019年11月29日まで「2019大分トリニータ応援定期預金」をお取り扱いしております。詳しくは当行営業店窓口、又はホームページにてご確認ください。



公募アマチュア絵画展

2018年11月、当行本店にて「第26回公募アマチュア絵画展」を開催いたしました。

当絵画展は、地域の文化・芸術活動の一環として毎年開催しております。今年は146点の力作の数々が応募され、展示会場には多くの方にご来場いただきました。



アマチュア大賞
「秋の贈物」永田 知代様



豊和銀行賞
「光」佐藤 ひろ子様

街かどクリーン作戦

2019年5月、地域の環境美化、地域貢献を目的とした「第56回街かどクリーン作戦」を実施いたしました。

地区別に実施した当活動は、全地区合わせて総勢263名が参加し、日頃お世話になっている地域への感謝の気持ちを込めて、ごみ拾い等の清掃活動に取り組みました。



地域の皆さまとともに

トピックス

由布市商工会との連携協力協定締結

2018年1月の佐伯市番匠商工会・佐伯市あまべ商工会との連携協力協定締結に引き続き、2019年1月に由布市商工会との連携協力協定を締結いたしました。

地域の産業振興及び地域の活性化の取組み並びに中小企業事業者の創業・新事業の支援及び経営改善の支援について相互に連携を強化し、地域経済の活性化に寄与することを目的としています。



「大分県内におけるキャッシュレス決済の推進に関する協定」締結

2018年12月、大分県と「大分県内におけるキャッシュレス決済の推進に関する協定」を締結いたしました。

大分県と相互に連携・協力し、キャッシュレス決済導入を推進する事業に取り組むことにより、訪日外国人消費を確実に取り込むとともに、飲食店等の観光関連産業の生産性向上に資することを目的としています。

当行はこれからも県内の中小企業・小規模事業者に対するキャッシュレス決済導入に向けた広報周知、普及啓発に取り組んでまいります。



ほうわホルトホールプラザのご案内

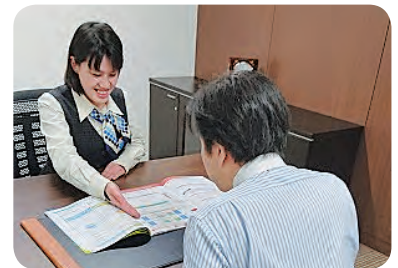
◆休日にくっくりご相談いただけます！

平日に時間が取れないお客さまのため、土日祝日に各種ローンや資産運用、相続、年金、保険のご相談を専門スタッフがお受けいたします。電話やホームページより来店のご予約をいただきますとお待たせすることがございません。



◆普通預金口座の開設ができます！

お客さまのご希望の支店の普通預金口座の開設ができます。平日16時までにご来店いただいたお客さまには原則その場で通帳をお渡しいたします。平日16時以降及び土日祝日は受付のみとなり、通帳は後日のお渡しとなります。



◆様々なセミナー・相談会を開催しております！

金融情勢や資産運用、年金、相続など様々なテーマについてのセミナーや相談会を無料で開催しております。今後の開催予定につきましてはホームページをご覧ください。



◆安全・安心・簡単・便利な貸金庫がご利用いただけます！

全自動貸金庫を設置しており、平日は19時まで、土日祝日も17時まで行員の立会いなしでご利用いただけます。お客さまの大切な資産を災害や盗難からしっかりとお守りします。

※保管庫の大きさに応じた年間手数料がかかります。



住所	〒870-0839 大分市金池南1丁目5番1号 J:COMホルトホール大分MNCタウン1階	
電話番号	097-546-5777	
営業時間	平日	10:00~19:00
	土日祝日	10:00~17:00

コーポレート・ガバナンスの状況

1. コーポレート・ガバナンス

(1) 基本的な考え方

「いちばんに、あなたのこと。」のキャッチフレーズのもと、「経営理念」及び「企業倫理」の遵守を通じて、地域金融機関として公共的・社会的役割の重要性を認識し、お取引先の皆さまに対する円滑な資金供給と質の高い金融サービスの提供を充実させ、地域貢献という社会的責任を果たすことを経営の基本方針としております。

また、お取引先や地域社会以外にも、株主から経営を付託された者としての責任（受託者責任）をはじめ、従業員等様々なステークホルダーに対する責務を負っていることを認識して銀行経営を行なっております。

このような責務を果たしていくため、戦略的な経営の実現、迅速な意思決定機能と執行体制の強化、経営の透明性の確保、適時適切な情報開示等、透明・公正かつ迅速・果敢な意思決定を行なう体制を確立することが経営の最重要課題の1つであると認識しております。

これらの取組みにより、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を図るとともに、質の高い金融サービスを持続的に提供できる体制を構築し、「地元大分になくてはならない地域銀行」を目指してまいります。

(2) コーポレート・ガバナンス体制

「意思決定の迅速化」、「取締役会の監督機能強化」、「経営に対する客観性評価の確保と牽制機能の強化」を目的に、下記の体制を構築しております。

■経営の意思決定と業務執行体制

取締役会	業務執行の最高意思決定機関	……………	「取締役会規程」に基づき運営
監査役会	取締役の職務執行の監査等、 経営に対する監視機関	……………	「監査役会規程」に基づき運営
経営会議	取締役会の方針に従い、 業務執行に関する重要事項 を協議・検討する機関	……………	「経営会議規程」に基づき運営

業務執行においては、各種規程等に基づく取締役会や経営会議等の意思決定を踏まえ、行なわれております。業務執行の最高意思決定機関である取締役会では、取締役会規程に基づき、経営に関する重要な事項等を決定するとともに、業務の執行状況について監督を行なっております。また、取締役会には監査役3名が出席し、業務執行の状況を把握するとともに、必要があると認められた場合は意見を述べております。

経営に対する監督機能の強化と中長期的な企業価値の向上を目指した助言機能の強化を図るため、2016年6月より、社外取締役を1名増員し、社外取締役を2名にしております。

また、経営の迅速な意思決定を図ることを目的として、取締役8人体制（うち社外取締役2名）としております。経営環境の変化に対する迅速な対応及び経営責任の明確化のため、取締役の任期は1年にしております。

■内部監査及び監査役監査の状況

当行は、内部監査部署として監査部を設置し、10名体制で内部監査を実施しております。監査部は取締役会直轄の組織であり、牽制機能を確保するため、全ての業務部門から独立しており、取締役会で承認を得た「監査計画」に基づいて監査を実施し、監査結果を取締役会へ報告しております。また、監査部は総合企画部と連携し、内部統制の有効性評価に関し、定期的開催する内部統制会議で体系的かつ組織横断的な審議・調整を行ない、その内容を取締役会に付議及び報告しております。

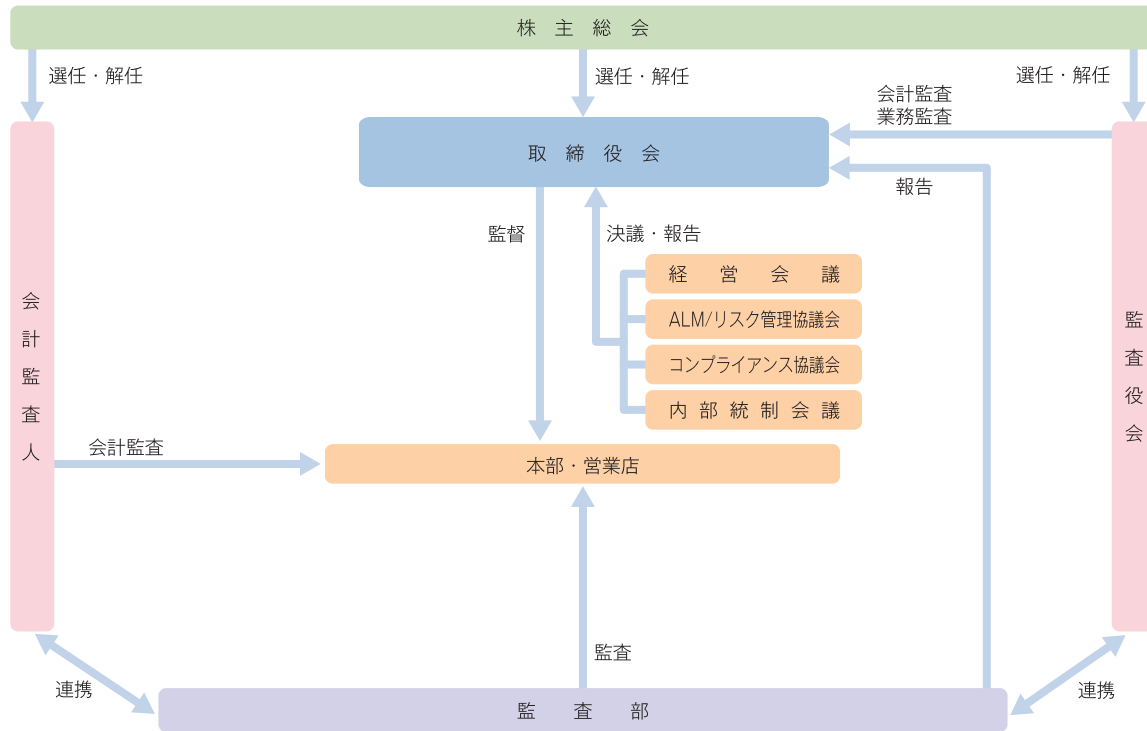
監査役会は非常勤監査役1名を含む3名体制（うち独立性の高い社外監査役2名）であり、そのうち1名は常勤の社外監査役となっております。また、監査役会室に補助使用人1名（兼任）が配属されております。監査役会は、社外監査役を含む監査役全員で構成されており、法令、定款、監査役会規程等に基づき運営され、監査に関する重要な事項等の報告・協議・決議を行なっております。常勤監査役は取締役会をはじめとした重要会議に出席するほか、内部統制においては、定期的開催する内部統制会議に参加し、情報及び意見の交換を行なっております。

また、監査部及び監査役は、会計監査人と連携し、三者の監査上の問題点や業務の改善状況・課題を定期的に意見交換しており、三者が共通認識を持つことにより監査の充実を図っております。

■会計監査人の状況

当行は、会計監査を担当する会計監査人として、EY新日本有限責任監査法人と監査契約を結んでおり、正しい経営情報を提供するなど、公正な立場から監査が実施される環境を提供しております。なお、EY新日本有限責任監査法人及び指定有限責任社員・業務執行社員と当行の間には特別な利害関係はありません。

【コーポレート・ガバナンス体制】



2. 内部統制システムの整備・運用の状況

(1) 内部統制システムの構築（整備・運用）

当行は、経営の健全性・適切性を確保するために「内部管理態勢の強化」を重点課題の1つと位置付け、「内部統制システム構築の基本方針」を制定し、内部統制システムの構築（整備・運用）に取り組んでおります。

この基本方針には、当行の経営・業務の遂行及びチェック機能としての取締役及び監査役に関する態勢のほか、業務の適切性を確保するためのコンプライアンスやリスク管理に係る規程・体制の整備に関わる方針を定めており、ホームページに公表しております。

また、内部統制システムの構築（整備・運用）を推進するために、各種協議会や部会とは独立した「内部統制会議」を設置し、内部統制に関する事項について、体系的かつ組織横断的な視点から審議、調整を行なうとともに、内部統制報告制度（日本版SOX法）への対応、法改正や新会計基準等の情報伝達、財務・非財務情報等の開示に係る審議・調整、ITガバナンス対応等、広範囲に亘る事項について検討しております。

(2) 財務報告に係る内部統制の組織体制の整備

2006年の内部統制報告制度（日本版SOX法）の導入以降、頭取を最高責任者とする財務報告に係る内部統制態勢を構築しております。経営管理部門により内部統制全体の推進を行なうほか、内部監査部門により内部統制の有効性に係る検証を行ない、評価を実施しております。

内部監査部門である監査部は、取締役会直轄の組織として、全ての業務部門から独立した立場で本部並びに営業店の業務執行状況等を独自に監査できる体制としており、内部統制の適切性・有効性についても客観的に評価し、その結果を定期的に取り締役員等に報告するとともに、被監査部門に対する問題点等の改善提案を行なっております。

また、「内部統制会議」は、財務報告に係る内部統制の有効性評価の実施状況等をモニタリングするとともに、体系的かつ組織横断的な検証を行ない、内部統制態勢の構築と整備を促進しております。

3. コンプライアンス（法令等遵守）態勢

(1) コンプライアンス（法令等遵守）への取組みについて

■2019年度コンプライアンス基本方針

- ・法令等遵守及び顧客本位の業務運営が企業存続の前提であることを全役員が再認識したうえで、法令等遵守・顧客第一主義に係る経営姿勢を一段と明確にした企業風土を醸成する。
- ・「コンプライアンス・プログラム」に掲げた各施策を着実に履行し、全行的な法令等遵守態勢を確立させるとともに、法令等違反の未然防止・早期発見の徹底を図り、全てのステークホルダーからの信頼向上に努める。
- ・各業務に係る法令等遵守態勢を一段と確立させるとともに、顧客の保護並びに利便性の向上を図る観点から、顧客保護等管理態勢の整備・確立に取り組む。
- ・金融機関に対する社会的要請の高まりを踏まえ、マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策（AML/CFT）等、金融取引から不正を排除するための態勢の強化に取り組む。

【当行の企業倫理】

1. 社会的責任と公共的使命の遂行

当行は、自己責任原則に基づく健全かつ適切な業務運営と経営情報等の適時かつ適切な開示をはじめとして、広く社会とのコミュニケーションを図り、公共的使命を遂行し、その社会的責任を全うすることで、地域社会からの揺るぎない信頼を獲得するとともに、地域経済の発展に寄与します。また、地域社会とともに歩む良き企業市民として、社会貢献活動や環境問題に積極的かつ継続的に取り組みます。

2. 法令等の厳正な遵守

当行は、あらゆる法令やルールを厳正に遵守し、社会的規範にもとることのない、誠実かつ公正な企業活動を遂行します。

3. お客様第一主義の実践

当行は、お客様の繁栄が当行の発展に繋がるという認識に立って、真摯な姿勢でお客様のご要望・ご相談等に耳を傾け、お客様のニーズに応じた質の高い金融サービスを提供するとともに、セキュリティレベルの向上や災害時の業務継続確保など、お客様の利益の適切な保護と利便性の向上に十分配慮した「お客様第一主義」の実践に取り組めます。

4. 反社会的勢力との関係遮断

当行は、市民生活の秩序や安全に脅威を与え、経済活動の障害となる反社会的勢力とは断固として対決し、関係遮断を徹底し、その不当な要求には毅然とした態度で対応します。

5. 従業員の尊重等

当行は、従業員の人格・権利・個性を尊重するとともに、各自の能力が発揮でき、公正に評価される職場環境をつくり、人材の育成に努めます。

■具体的な取組みについて

- ・取締役会は、法令等遵守の徹底を経営の最重要課題の1つと位置付け、当行におけるコンプライアンスに関する基本的な考え方や役職員の具体的な行動指針等を「コンプライアンスの基本方針」、「コンプライアンスの行動指針」として制定しております。
- また、コンプライアンスの基本方針に則った業務運営を実現させるため、具体的な手引書として「コンプライアンス・マニュアル」を制定し、法令等遵守態勢の整備・確立に向けた具体的な実践計画として「コンプライアンス・プログラム」を年度ごとに制定しております。
- ・コンプライアンス体制として、法令等遵守に関する審議機関である「コンプライアンス協議会」、法令等遵守に関する情報等を一元的に管理する「コンプライアンス統括部」を設置し、各部店の部店長をコンプライアンス責任者、次席者をコンプライアンス担当者として配置しております。
- ・役職員の法令等遵守に関する認識・知識を向上させるため、コンプライアンス研修等の充実・強化を図っております。
- ・法令等違反の疑義がある行為を知った場合、通常の職制を通じた報告制度と別に、コンプライアンス統

括部や顧問弁護士（外部窓口）に直接相談・通報を行なうことができる「ホットライン制度」を制定しております。

- ・市民社会の秩序や安全に脅威を与え、経済活動の障害となる反社会的勢力と関係を遮断し、その不当な要求には毅然とした態度で対応するため、「反社会的勢力対応に関する基本方針」を制定しております。
- ・監査部は、法令等遵守状況に関する監査を実施し、その結果を取締役会、監査役会に適宜報告しております。

(2) お客さま保護のための取組み

当行は、経営理念に「お客様第一主義」を掲げ、お客さまの資産、情報、利益の保護及び利便性の向上を図るため、「顧客保護等管理方針」に基づき、適正かつ厳格な内部管理態勢を整備しています。

■お客さまへの説明態勢

ローン契約の締結、預金のお預かり、金融商品の販売等に関し、お客さまに対する説明が適切かつ十分に行なえるように、行内での研修・勉強会の実施、外部資格の取得、本部指導の強化、パンフレット等説明ツールの充実等により説明態勢を整備しています。

■お客さまに関する情報の管理態勢

お客さまからいただく個人情報等及び業務上の取引に関連して取得する個人情報等は、その取扱いに関し、個人情報保護法をはじめとした法令等を遵守するとともに、お客さまの重要な財産であることを十分に認識したうえで、情報漏えい防止に向けた安全管理対策等を実施するための情報管理態勢を整備しています。

■お客さまとの利益相反に関する管理態勢

お客さまと当行との間、並びに当行のお客さま相互間における利益相反のおそれのある取引に関し、銀行法及び金融商品取引法等に基づき、お客さまの利益を不当に害することのないよう、利益相反管理方針に則り、適正な利益相反管理態勢を整備しています。

■お客さまサポート態勢

お客さまからの問い合わせ、相談、要望及び苦情を受けた場合、迅速かつ適切に対処できるように、受付専用窓口の設置など、お客さまをサポートする態勢を整備しています。

お客さま相談室（本店） TEL フリーダイヤル 0120-308-329
《受付時間》月～金曜日 9：00～17：00（銀行休業日は除く）

当行ホームページ
お問い合わせメール受付 <https://www.howabank.co.jp/contact/form/>

なお、銀行業務に関するご相談は、以下の機関でも受け付けています。

全国銀行協会 相談室 TEL 0570-017109（ナビダイヤル） 又は TEL 03-5252-3772
《受付時間》月～金曜日 9：00～17：00（祝日及び銀行休業日は除く）

証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC） TEL フリーダイヤル 0120-64-5005
《受付時間》月～金曜日 9：00～17：00（祝日等は除く）

※証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）は、金融商品取引の利用者の皆さまからの相談、苦情への対応及び紛争解決のあっせん業務について、日本証券業協会が業務委託している特定非営利活動法人です。

■金融ADR制度

金融ADR制度とは、金融機関の業務に関する紛争を解決するための裁判以外の紛争解決手続のことで、お客さまが金融機関との間で十分に話し合いをしても問題の解決がつかないような場合にご活用いただける制度です。当行では、指定紛争解決機関である「全国銀行協会」と紛争解決等業務に関する「手続実施基本契

コーポレート・ガバナンスの状況

約」を締結しており、加えて加入協会である日本証券業協会から委託を受けた特定非営利活動法人「証券・金融商品あっせん相談センター（FINMAC）」を利用することにより苦情及び紛争の解決を図っております。

全国銀行協会相談室のご案内

- ・全国銀行協会相談室は、銀行に関する様々なご相談やご照会、銀行に対するご意見・苦情を受け付けるための窓口として、全国銀行協会が運営しています。
- ・ご相談・ご照会等は無料です。
- ・詳しくは、全国銀行協会のホームページをご参照ください。[\(http://www.zenginkyo.or.jp/adr/\)](http://www.zenginkyo.or.jp/adr/)

4. リスク管理態勢

金融技術・情報通信技術の発達や業務範囲の拡大等により、銀行が直面するリスクは、ますます多様化・複雑化する傾向にあります。そのような環境下において、銀行経営における「収益性の向上」と「健全性の確保」を実現するためには、リスクを正確に把握し適切に管理することが極めて重要であると考えます。

当行のリスク管理の基本方針では、各種リスクの状況を的確に認識・把握し、現状の経営体力に見合う範囲でリスクを適切にコントロールすることにより、業務の健全性を確保することとしています。

組織・態勢面では、「ALM／リスク管理協議会」をはじめ、リスクカテゴリー別に組織を横断する各種リスク部会を設置し、それぞれのリスク状況等について把握・検証、対応策の審議を行なっているほか、リスク関連の規程・マニュアルの整備やリスク管理手法の高度化を図るなど、リスク管理態勢の強化に積極的に取り組んでいます。

当行がリスク管理の対象とする主なリスクは以下のとおりです。

(1) 信用リスク

信用リスクとは、信用供与先の財務状況の悪化等により、資産の価値が減少あるいは消失し、銀行が損失を被るリスクをいいます。

○リスク管理の方針

信用リスクは、重要なリスクであり、中長期的な金融・経済環境の変化等を踏まえ、リスクに見合った収益を追求すべくリスクの計測等を通じて適正な与信ポートフォリオの構築を指向することを基本方針としています。

○手続の概要

与信ポートフォリオ管理については、大口取引先への与信の集中状況や業種別・格付別のリスク状況の把握や分析を行ない、貸出が特定のお取引先や業種等に偏ることのないようリスク分散を図っています。

個別与信管理については、個別債務者に対する厳正な与信審査・管理を行なっています。与信審査においては、適正な審査基準のもとで、お取引先とのリレーションシップを深め、財務分析システム等の活用等により、実態を十分に把握した適切な与信判断を行なう態勢としています。また、与信管理においても、お取引先の財務状況の分析、業界の動向調査、担保評価の見直し、延滞管理等により、不良債権の発生防止等に取り組んでいます。

資産査定については自己査定基準及び償却・引当基準に基づき、自己査定を定期的を実施し、適切な償却・引当を行なっています。貸倒引当金は、自己査定による債務者区分に沿って計上しており、「正常先」、「要注意先」に該当する債権については、区分ごとに過去の貸倒実績から算定された予想損失額を一般貸倒引当金として計上し、また「破綻懸念先」、「実質破綻先」、「破綻先」については、每期個別債務者ごとに算定した予想損失額を個別貸倒引当金として計上しています。

(2) 市場リスク

市場リスクとは、金利市場、株式市場等が変動することにより、資産・負債の価値やこれらから生み出される収益が変動し損失を被るリスクを指し、主なリスクとして以下の3つがあります。

- ・金利リスク：資産と負債の期間のミスマッチが存在している中で、金利が変動することにより、収益の低下や資産価値の下落等の損失を被るリスク
- ・価格変動リスク：有価証券等の価格が変動することにより、資産価値の下落等の損失を被るリスク
- ・為替リスク：為替水準が、外貨建資産・負債のポジション形成時に当初予定していた水準から変動することにより、資産価値の下落等の損失を被るリスク

○リスク管理の方針

市場リスク管理の重要性を認識し、自己資本と対比して設定する限度枠内でリスクをコントロールし、収益性の向上を図ることを基本方針としています。

○手続の概要

市場部門では、自己資本等の経営体力を勘案したうえで、部門全体のポジション枠・リスクリミット・アラームポイント等を設定し、市場リスク量の把握及びコントロールを行なっています。また、市場部門における運用基準を策定するなどの運用管理を行なっています。

(3) 流動性リスク

流動性リスクとは、運用と調達の間隔のミスマッチや予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になる、又は通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスク（資金繰りリスク）及び市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされることにより損失を被るリスク（市場流動性リスク）をいいます。

○リスク管理の方針

流動性リスクの顕在化は場合によっては経営に直接影響を与えるおそれがあることを認識のうえ、当行の資産・負債並びに運用・調達の構造を踏まえ、安定的な資金繰りの維持及び予兆管理等により、リスク顕在化の未然防止を図ることを基本方針としています。

○手続の概要

運用・調達ポジションについて量・期間等を分析・検討するほか、資金調達に影響を及ぼすと思われる自行の株価、風評等の情報を収集し、資金繰りへの影響を検討し、適切な資金繰りの管理を行なっています。さらに、流動性危機に係る事態を想定した「流動性危機対応マニュアル」を策定し、緊急時に備えた訓練を行なうなど流動性リスク管理の徹底を図っています。

(4) オペレーショナル・リスク

【事務リスク】

事務リスクとは、役職員が正確な事務を怠る、あるいは事故・不正等を起こすことにより金融機関が損失を被るリスクをいいます。

○リスク管理の方針

役職員が事務リスクの重要性に対する認識を深め、事務処理の態勢を確立することにより、事務の堅確性を維持し、事故・トラブル・苦情・不祥事等の未然防止を図ることを基本方針としています。

○手続の概要

事務の堅確化については、全店に事務管理責任者を配置しているほか、事務統括部による臨店事務指導や業務別・階層別集合研修を実施するなど事務レベルの向上に取り組んでいます。

事務処理における相互牽制については、各部店による自己検査を毎月実施するほか、監査部による臨店監査を全部店対象に実施するなど、牽制機能を強化することで、厳正な事務処理態勢の維持に向けて取り組んでいます。

【システムリスク】

システムリスクとは、コンピュータシステムのダウン又は誤作動等、システムの不備等に伴い金融機関が損失を被るリスク、さらにコンピュータが不正に使用されることにより銀行が損失を被るリスクをいいます。

コーポレート・ガバナンスの状況

○リスク管理の方針

システムの安全性・信頼性を維持することを基本とし、システム障害等の発生を未然に防止するとともに、障害発生時における影響を極小化し、システムの早期回復を図るための安全対策を実施することを基本方針としています。

○手続の概要

当行と九州地区の複数の第二地方銀行が共同して設立している「事業組合システムバンキング九州共同センター」と協力して、オンラインシステムの企画から開発・運用まで管理体制を整え、システムを常時監視しているほか、万が一システムトラブルが発生した場合に備え「システム障害対応マニュアル」等を策定するなど、リスク管理の徹底を図っています。

また、システムによる各種データ等の情報資産の保管に対し、適切な安全対策の実施に努めています。

【その他のリスク】

上記以外のリスク（法務リスク、人的リスク、有形資産リスク、風評リスク等）についても、リスク統括部署及び各担当部署がそのリスクを適正に認識し、お客さまへの影響や経営に与える影響を分析したうえで、迅速かつ適切に対応する態勢を整備しています。

役員

(2019年6月27日現在)

【取締役】

代表取締役頭取	こん 権	どう 藤	あつし 淳
代表取締役専務	たか 高	はし 橋	のぶ ひろ 信 裕
常務取締役	まき 牧	の 野	ぐん じ 郡 二
常務取締役	わた 渡	なべ 部	やす ふみ 悌 史
取締役	つ 都	る 留	ひろ ふみ 裕 文
取締役	さ 佐	とう 藤	まさ ひろ 真 広
取締役	あか 赤	まつ 松	けんいちろう 健一郎
取締役	わた 渡	なべ 邊	ひろ こ 博 子

【監査役】

常勤監査役	さ 佐	とう 藤	とし あき 俊 明
常勤監査役	おか 岡	だ 田	たけし 雄
監査役	かじ 梶	の 野	ひろ みち 弘 道

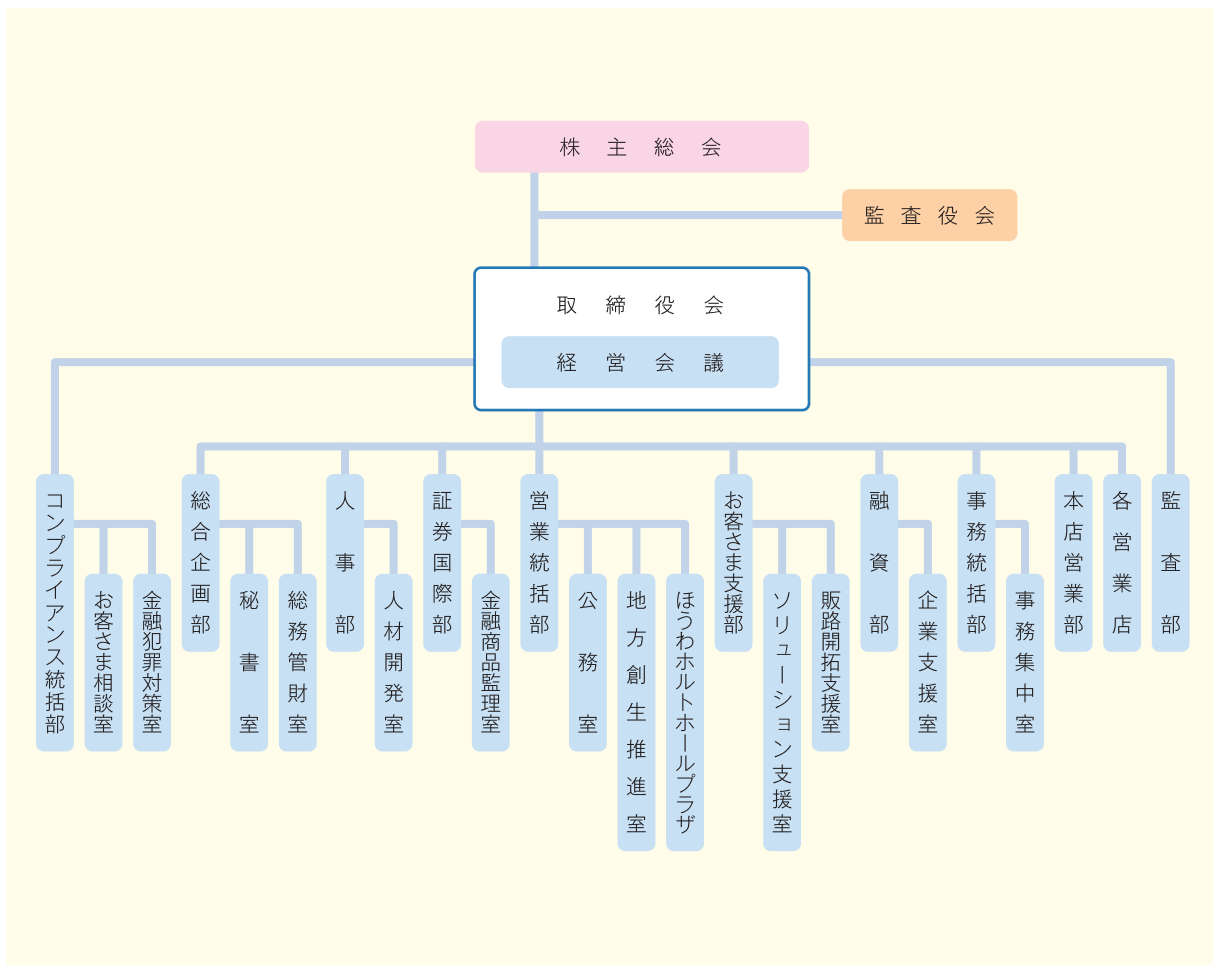
(注1) 赤松健一郎、渡邊博子は会社法第2条第15号に規定する社外取締役であります。

岡田雄、梶野弘道は、会社法第2条第16号に規定する社外監査役であります。

(注2) 当行は取締役赤松健一郎、取締役渡邊博子、常勤監査役岡田雄及び監査役梶野弘道を福岡証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

組織図

(2019年6月27日現在 9部13室)



従業員・株式の状況

■従業員の状況

1. 当行の従業員数

(2019年3月31日現在)

従業員数	平均年齢	平均勤続年数	平均年間給与
516名 (88名)	38.2歳	15年	4,597千円

(注) 1. 従業員数は、就業人員（当行から行外への出向者を除き、行外から当行への出向者を含む。）であり、上席執行役員1名を含み、嘱託及び臨時従業員132名を含んでおりません。
 2. 臨時従業員数は、() 内に当事業年度の平均人員を外書きで記載しております。
 3. 平均年間給与は、賞与及び基準外賃金を含んでおります。

2. 従業員組合の状況

当行の従業員組合は豊和銀行従業員組合と称し、組合員数は354名であります。
 労使間においては、特記すべき事項はありません。

■資本金の推移

(単位：千円)

	1969年2月	1972年8月	1975年8月	1980年2月	1990年12月	1995年2月	2000年4月	2006年8月	2006年12月
資本金	500,000	800,000	1,000,000	1,500,000	3,103,900	4,300,000	7,700,000	7,995,497	12,495,497

■大株主一覧 (2019年3月31日現在)

【普通株式】

順位	株主名	所有株式数	持株比率
1	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4)	337,500株	5.67%
2	株式会社福岡銀行	262,300	4.41
3	株式会社みずほ銀行	248,871	4.18
4	豊和銀行従業員持株会	245,334	4.12
5	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	170,400	2.86
6	株式会社西日本シティ銀行	146,450	2.46
7	日本生命保険相互会社	133,370	2.24
8	株式会社福岡中央銀行	131,400	2.21
9	株式会社南日本銀行	125,116	2.10
10	株式会社宮崎太陽銀行	124,300	2.09
	その他の株主 (3,862名)	4,019,449	67.61
	計 (3,872名)	5,944,490株	100.00%

【B種優先株式】

順位	株主名	所有株式数	持株比率
—	株式会社西日本シティ銀行	3,000,000株	100.00%

【D種優先株式】

順位	株主名	所有株式数	持株比率
—	株式会社整理回収機構	1,600,000株	100.00%

【E種優先株式】

順位	株主名	所有株式数	持株比率
1	三和酒類株式会社	40,000株	5.00%
2	株式会社テレビ大分	30,000	3.75
2	株式会社大分銀行	30,000	3.75
4	大分朝日放送株式会社	20,000	2.50
4	学校法人文理学園	20,000	2.50
4	株式会社九州リースサービス	20,000	2.50
4	医療法人愛恵会タキオ保養院	20,000	2.50
8	有限会社大分合同新聞社	15,000	1.87
9	株式会社大川技研	10,000	1.25
9	株式会社東部開発	10,000	1.25
9	二階堂酒造有限会社	10,000	1.25
9	第一交通産業株式会社	10,000	1.25
9	株式会社玖珠環境センター	10,000	1.25
	その他の株主 (639名)	554,700	69.36
	計 (652名)	799,700株	100.00%

預金業務

お客様の大切な財産を安全に有利にお預かりしております。また、お客様のニーズにお応えできるようライフスタイルに適した商品をご用意しております。これからも、お客様の豊かな暮らしづくりのお役に立てるよう様々な商品を提供してまいります。

(2019年6月30日現在)

種 類		内 容 と 特 色	期 間	お預け入れ額
当 座 預 金		主に小切手・手形のお支払いのための預金です。ご商用に重宝で安全な預金です。	出し入れ自由	1円以上
総 合 口 座	普通預金	普通預金の機能に加えて、定期預金のご入金にはATM（現金自動預け払い機）でもご利用いただけます。現金のご入金、ご出金にはキャッシュカードのご利用をおすすめします。	出し入れ自由	1円以上
	定期預金 ご融資（自動融資）	総合口座には、スーパー定期預金、据置型定期預金、新型期日指定定期預金、変動金利定期預金、大口定期預金のご入金ができます。また、いざという時、これらの預金の90%以内、最高300万円まで、いつでも自動でご融資がご利用いただけます。	預入期間中 出し入れ自由	1万円以上
普 通 預 金		お手軽にお出し入れできます。年金、給与、配当金などのお受取り、積立定期預金の自動積立や公共料金、クレジット等の自動支払など1冊の通帳で便利にご利用いただけます。現金のご入金、ご出金にはキャッシュカードのご利用をおすすめします。	出し入れ自由	1円以上
貯 蓄 預 金		とりあえずご利用されない資金を、少しでも有利に運用するための貯蓄手段です。ご出金回数には制限がございませんが、公共料金等の決済に制限があります。	出し入れ自由	1円以上
通 知 預 金		まとまった資金の短期運用にご利用ください。	7日以上	5万円以上
納 税 準 備 預 金		税金の納付資金のご準備にご利用ください。利息は非課税扱いです。	入金は自由、お引き出しは原則として納税時のみ	1円以上
定 期 積 金	スーパー積金	最長5年の積立が可能です。自由金利商品で運用面でも魅力的な商品です。	1年、2年、3年、 4年、5年	1,000円以上 1,000円単位
積立定期預金		目的や期間など、ライフプランに合わせて積立ができます。定額積立及び自由な金額が預け入れられる自由積立があります。	自由（3ヶ月以上）	100円以上
定 期 預 金	スーパー定期預金	まとまった資金の運用にご利用ください。預入金額が100円以上からの手軽で安全な運用手段です。お利息受取には、元加式と利払式がございます。複利型で3年物以上（個人）に限り、1年据え置き後、一部解約ができます。	1ヶ月、3ヶ月、 6ヶ月、1年、2年、 3年、4年、5年 また期日指定も可能	100円以上 1,000万円未満
	据置型定期預金	6ヶ月の据え置き期間を経過すれば、払い出しは自由。お預け入れ期間に応じて8段階の利率が適用されます。長くお預けいただければ、お得になります。（個人限定）	5年	100円以上 1,000万円以下
	新型期日指定定期預金	自由金利の期日指定定期預金です。1年経過後は1ヶ月以上前の期日の指定によりご自由にお引き出しできます。（個人限定）	3年	100円以上 300万円未満
	変動金利定期預金	お預け入れ期間中、半年ごとに市場金利の動向に合わせて金利が変動する預金です。複利型（個人限定）は3年となります。	1年、2年、3年	100円以上
	大口定期預金	大口の資金運用に適しています。2年以上のお預け入れについては1年ごとに利息の70%をお受取りいただけます。	1ヶ月、3ヶ月、 6ヶ月、1年、2年、 3年、4年、5年 また期日指定も可能	1,000万円以上
財 形 預 金	一般財形預金	お勤めの方のための預金です。給与、ボーナスからの天引きにより、まとまった財産づくりができます。	3年以上	100円以上
	財形住宅預金	マイホーム取得・増改築のための預金です。財形年金預金と合わせて元金550万円までは、非課税の適用が受けられます。	5年以上	100円以上
	財形年金預金	老後の資金を蓄えるための預金です。財形住宅預金と合わせて元金550万円までは、非課税の適用が受けられます。	5年以上	100円以上
外 貨 預 金		米ドル、ユーロの外貨建の預金です。普通預金・定期預金があります。	普通預金 — 定期預金 1ヶ月、3ヶ月、 6ヶ月、1年 また期日指定も 可能	0.01通貨以上 日本円で20万 円相当額以上 又は2,000通貨 以上
譲渡性預金（NCD）		大口資金の短期運用に適した譲渡可能な預金です。	2週間以上2年以内	1,000万円以上

業務のご案内

■融資業務

●個人の皆さま向けの主な商品

- 次のローンをご利用いただく場合には、当行と提携する保証会社の保証が必要となります。
- お申込みの際には、簡単な書類審査を行なっておりますが、住宅ローンなど商品によっては、時間を要するものがありますので、あらかじめ窓口にてご相談ください。
- 各種ローンについては、計画的なご利用をおすすめいたします。

(2019年6月30日現在)

種 類	資金のお使いみち・特色	ご融資金額	ご融資期間	担 保	
住宅関係のローン	さわやかスーパー住宅ローン	住宅取得や借換、増改築等オールマイティーにご利用いただけます。	1億円まで	35年以内	ご自宅の土地・建物
	住まいのいちばんプラス	住宅取得や借換、増改築等オールマイティーにご利用いただけます。	6,000万円まで	35年以内	ご自宅の土地・建物
	住まいの借換ワイド	住宅取得や借換、借換と同時に行なうリフォームにご利用ください。	6,000万円まで	35年以内	ご自宅の土地・建物
	スーパーあんしん住宅ローン	「さわやかスーパー住宅ローン」に債務返済支援保険をプラスした商品です。病气やけがでの自宅療養（医師の証明必要）等、そのような時心強く安心な仕組みのローンです。	1億円まで	35年以内	ご自宅の土地・建物
	三大疾病保障特約付住宅ローン	「さわやかスーパー住宅ローン」に三大疾病特約保険をプラスした商品です。	6,000万円まで	35年以内	ご自宅の土地・建物
	ほうわ移住者応援住宅ローン	県外からの移住者が住宅取得や増改築等を行なう際にご利用いただけます。	1億円まで	35年以内	ご自宅の土地・建物
	ほうわ空き家解体ローン	老朽化又は居住予定のない空き家の取り壊しの解体費用としてご利用可能です。ただし、事業性用途に使用した建物は除きます。	500万円まで	15年以内	不要
	ほうわ空き家活用ローン	空き家の有効活用のために改装・改築費用としてご利用可能です。ただし、事業性用途に使用した建物は除きます。	500万円まで	15年以内	不要
	リフォームローン	住宅の増改築・設備機器購入資金や、住宅資金の借換と同時に行なうリフォーム資金に無担保でご利用いただけます。	1,000万円まで (自営業者は700万円まで)	20年以内	不要
	リフォームローンQ	住宅の増改築・設備機器購入資金に加え、リフォーム資金の借換についても無担保でご利用いただけます。	500万円まで	15年以内	不要
お使いみち特定のローン	ほうわ住宅サポートローン	住宅購入時の不足資金に加え、住宅ローン、リフォームローンの借換についても無担保でご利用いただけます。	1,000万円まで	15年以内	不要
	スーパー・アパートローン	アパート賃貸物件の建築・新築購入・リフォーム資金、既存アパート借入金の借換資金等、法人・個人問わずご利用いただけます。	300万円以上	35年以内	不動産
	教育ローン	入学金、授業料、海外留学などにお役立てください。	1,000万円まで	15年以内	不要
	教育ローンプラス	入学金、授業料、海外留学などにお役立てください。	500万円まで	10年以内	不要
	オートローン	自動車に関する全ての資金等にご利用ください。	1,000万円まで	10年以内	不要
	らくらくローン	事業資金、ギャブル資金等の肩替以外の債務一本化にご利用いただけます。	100万円～3,000万円まで	15年以内	不動産
	ほうわオーナーズローン	戸建・マンション・土地等の居住用賃貸物件購入・借換資金	50万円～1億円まで	35年以内	不動産
	変動金利型ワイドローン	財産形成、生活設計資金としてご利用いただけます。ただし、事業資金は除きます。	1億円まで	30年以内	不動産
	住宅ローンプラス	お使いみちは自由です。ただし、事業資金及び旧借返済資金は除きます。	50万円～500万円まで	10年以内	不要
	フリーローン 「ほうわスーパーベスト」	お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	500万円まで	15年以内	不要
お使いみち自由のローン	ほうわレディースローン	お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。 ※お申込みは女性の方に限ります。	300万円まで	7年以内	不要
	ほうわネクストステップ	お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	800万円まで	10年以内	不要
	ほうわクイックフリーローン	お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	300万円まで	5年以内	不要
	ほうわクイックカードローン	お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	10万円～300万円 (10万円単位)	1年の自動更新	不要
	カードローンプラス	お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	50万円～100万円(10万円単位)、150万、200万、250万、300万円まで	1年の自動更新	不要
	ほうわSmartカードローン	お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	10万円～500万円 (10万円単位)	1年の自動更新	不要
	ほうわHigh Classカードローン	お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	510万円～1,000万円まで	1年の自動更新	不要
	ほうわレディースカードローン	お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。 ※お申込みは女性の方に限ります。	10万円～100万円	1年の自動更新	不要

●企業・個人事業主の皆さま向けの主な商品

手形割引や手形貸付、証書貸付など事業のご発展をお手伝いする一般的なご融資のほか、以下の事業者向けローンなどを取り揃えております。また、多様化するお客さまのニーズに応じて私募債の発行や売掛債権担保融資などの資金調達手段をご用意しております。

(2019年6月30日現在)

種 類	資金のお使いみち	ご融資金額	ご融資期間
ビジネスあんしんサポートローン	事業に必要な運転・設備資金	200万円～1億円以内	運転資金10年以内 設備資金25年以内
ほうわTKCローン	事業に必要な運転・設備資金	100万円～1,000万円	7年以内
事業者カードローン	事業に必要な運転資金	100万円～2,000万円	2年ごとに契約更新
小口先カードローン	事業に必要な運転資金	100万円～300万円	2年ごとに契約更新
さわやかクイックライン	事業に必要な運転資金	2億円以内	2年ごとに契約更新
ほうわビタミンローン	事業に必要な運転・設備資金	6,000万円以内 ※申込金額の50%は大分県信用保証協会の保証付き。運転資金については直近決算平均月商の2ヶ月以内の金額まで。	10年以内
スーパービジネスローンⅡ	事業に必要な運転・設備資金	100万円～3,000万円以内	7年以内
代理貸付業務	日本政策金融公庫・住宅金融支援機構・福祉医療機構等のお取扱い窓口として代理貸付業務を行なっています。		
制度融資	国・県・市町村等の各種制度融資をお取扱いしています。		

投資信託窓口販売業務 <商号等>株式会社豊和銀行 登録金融機関 九州財務局長(登金)第7号 <加入協会>日本証券業協会

投資信託受益証券の窓口販売をお取扱いしております。お客さまの多様な投資スタンスにお応えできるよう、各種商品を取り揃えております。

(2019年6月30日現在)

カテゴリー		ファンド名	コース	投信会社名		
債券型	国内	2023年満期日本公共債ファンド【愛称：ふるさと紀行2023】	累積投資（積立） 一般	日興アセットマネジメント		
	海外	北米	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	累積投資（積立）	フィデリティ投信	
			フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド（資産成長型）	累積投資（積立）	フィデリティ投信	
		オセアニア	ダイワ高格付カナダドル債オープン（毎月分配型）	一般	大和証券投資信託委託	
			ダイワ高格付カナダドル債オープン（年1回決算型）	累積投資（積立）	大和証券投資信託委託	
			ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン（毎月分配型）【愛称：杏の実（あんずのみ）】	一般	大和証券投資信託委託	
			ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン（年1回決算型）【愛称：杏の実（あんずのみ）】	累積投資（積立）	大和証券投資信託委託	
	アジア	アジア・ソブリン・オープン（毎月決算型）	一般 累積投資（積立）	三菱UFJ国際投信		
	中南米	ブラジル・ボンド・オープン（毎月決算型）	一般 累積投資（積立）	大和証券投資信託委託		
	グローバル	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	一般	三菱UFJ国際投信		
			累積投資（積立）	日興アセットマネジメント		
		世界のサイフ	一般 累積投資（積立）	日興アセットマネジメント		
	バランス型	世界三資産バランスファンド（毎月分配型）【愛称：セクション】	一般	野村アセットマネジメント		
			累積投資（積立）	野村アセットマネジメント		
			GW 7つの卵	累積投資（積立）	日興アセットマネジメント	
ファイン・ブレンド（毎月決算型）			一般	日興アセットマネジメント		
ファイン・ブレンド（資産成長型）			累積投資（積立）	日興アセットマネジメント		
株式型	国内	インデックス	インデックスファンド225	累積投資（積立）	三菱UFJ国際投信	
			トピックス・インデックス・オープン	累積投資（積立）	野村アセットマネジメント	
			ダイワJPX日経400ファンド	一般 累積投資（積立）	大和証券投資信託委託	
		アクティブ	アクティビティ・ニッポン【愛称：武蔵】	累積投資（積立）	大和証券投資信託委託	
			フィデリティ・日本成長株・ファンド	累積投資（積立）	フィデリティ投信	
			フィデリティ・日本配当成長株・ファンド（分配重視型）	一般 累積投資（積立）	フィデリティ投信	
	海外	北米	損保ジャパン・グリーン・オープン【愛称：ぶなの森】	累積投資（積立）	損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント	
			JPMジャパンマイスター	累積投資（積立）	JPモルガンアセットマネジメント	
			米国連続増配成長株オープン【愛称：女神さま・オープン】	累積投資（積立）	岡三アセットマネジメント	
		アジア	フィデリティ・チャイナ・フォーカス・オープン	累積投資（積立）	フィデリティ投信	
			アジア・オセアニア好配当成長株オープン（毎月分配型）	一般 累積投資（積立）	岡三アセットマネジメント	
			アジア・オセアニア好配当成長株オープン（1年決算型）	累積投資（積立）	岡三アセットマネジメント	
		グローバル	グローバル	グローバル株式インカム（毎月決算型）	一般	三菱UFJ国際投信
				グローバル・バリュー・オープン	累積投資（積立）	野村アセットマネジメント
				グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド【愛称：健次】	一般 累積投資（積立）	三菱UFJ国際投信
ロボット・テクノロジー関連株ファンド	一般			大和証券投資信託委託		
ロボテック	累積投資（積立）			大和証券投資信託委託		
ダイワJ-REITオープン	一般 累積投資（積立）			大和証券投資信託委託		
リート	国内	ダイワJ-REITオープン（毎月分配型）	一般	大和証券投資信託委託		
	海外	グローバル	一般 累積投資（積立）	三菱UFJ国際投信		

つみたてNISA専用	国内インデックス	iFree 日経225インデックス	累積投資（積立）	大和証券投資信託委託
	海外インデックス	iFree 外国株式インデックス（為替ヘッジなし）		
	バランス	iFree 8資産バランス		

※つみたてNISA専用ファンドは、つみたてNISA以外の累積投資取引による取得のお申込みや累積投資取引によらない取得のお申込みをすることはできません。

2017年度税制改正で、「つみたてNISA」を創設
「お客さま本位の業務運営」の考え方に基くお客さまへの良質なサービス提供のため、専用ファンド3商品を導入しております。

◎カテゴリーは、投資対象をもとに当行が分類したものです。

☆投資信託についてのご留意事項

- 投資信託は、預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
また、当行で販売する投資信託は、投資者保護基金及び保険契約者保護機構の対象ではありません。
- 投資信託は、元本及び分配金の保証はありません。
また、投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客さまに帰属します。
- 投資信託は、値動きのある有価証券などに投資しますので、株式・債券・不動産などの価格変動、又は為替の変動などにより損失が生じ、元本を割込むおそれがあります。
- 当行で販売する投資信託は、個別の商品ごとに申込手数料（申込口数、代金、又は金額に応じ最大3.24%（税込））、信託報酬（信託財産の純資産額に対して最大年率2.376%（税込））、及びその他の費用等（運用状況等により変動し、予め料率、上限額を示すことはできません。）をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保額（換金申込日の基準価額に対して最大0.5%）がかかる場合があります。お客さまにご負担いただく手数料等はこれらを足し合わせた金額となります。
詳しくは、各ファンドの「投資信託説明書（交付目論見書）」及び「目論見書補完書面」にてご確認ください。
- 投資信託のお取引に関しては、クーリング・オフの適用はありません。
- 投資信託の運用・設定は各ファンドの委託会社（投信会社）が行ないます。
- 投資信託のご購入の検討にあたっては、ファンドごとの最新の「投資信託説明書（交付目論見書）」及び「目論見書補完書面」などをとお読みになり、商品内容をご理解のうえご自身でご判断ください。
- 「投資信託説明書（交付目論見書）」及び「目論見書補完書面」は、当行の本・支店の投資信託販売窓口にてご用意しております。

業務のご案内

登録金融機関業務

お客様のあらゆるニーズにお応えするため、証券業務の業容拡大に積極的に取り組んでおり、公共債の窓口販売、ディーリング業務に加え、投資信託の窓口販売を行なっています。

これからもお客様の多様化する資産運用に迅速かつ確にお応えできるようサービスの向上に努めてまいります。

(2019年6月30日現在)

種 類	業 務 内 容
引 受 業 務	地方公共団体、公社公団が発行する債券を引受け、これら発行体の資金調達に協力しています。
公共債の窓口販売	新規発行される下記の公共債の窓口販売をお取扱いしております。なお、盗難・紛失の危険がなく、元利金も自動的に指定口座に振り込まれる振替決済口座が必須です。
個人向け国債	期間10年の変動利付国債及び期間3年・5年の固定利付国債が個人の方に限りご利用いただけます。
公募地方債	大分県公募地方債（期間10年）
ディーリング業務	既に発行された公共債の売買をお取扱いしております。振替決済制度がご利用になれる点は窓口販売と同じです。
社債受託業務	長期での資金調達にお応えして社債の受託を行なっています。
金融商品仲介業務	当行ホームページを通じてSBI証券の証券総合口座を開設することで、SBI証券の取り扱う幅広い金融商品の売買や投資情報サービスがご利用いただけます。

国際業務

海外との人的交流の増加、輸出入取引の拡大、外貨資産での運用ニーズなど様々な形態で金融の国際化・自由化が進んでいます。

お客さまに、より優れた商品・サービスを提供するよう、総合金融取引の一環として海外送金その他外国為替に関する各種業務を行なっております。

(2019年6月30日現在)

取 扱 業 務	内 容	
貿 易	輸 出	輸出手形の取立
	輸 入	輸入信用状の発行・決済、輸入ユーザンス、取立手形の決済
	保 証	輸出入に係る各種保証
海 外 送 金	送 金	海外への送金、外貨建の国内送金
	送 金 受 取	海外からの送金の受取
両 替	現 金	主要外国通貨の両替
外 貨 金 融	外 貨 預 金	米ドル又はユーロによるご預金
	先物為替予約	輸出入取引などに係る先物為替予約

保険商品窓口販売業務

取扱いを行なっている保険商品は次のとおりです。

(2019年6月30日現在)

保 険 種 類	保 険 商 品 名	引 受 保 険 会 社	
生 命 保 険	個人年金保険（定額）	たのしみ未来	住友生命保険相互会社
	個人年金保険（変額）	夢のプレゼント	日本生命保険相互会社
	一 時 払 終 身 保 険	3増法師Ⅲ	明治安田生命保険相互会社
		ふるはーとJロードプラス	住友生命保険相互会社
		Everybody（エブリバディ）	明治安田生命保険相互会社
		Everybody plus（エブリバディプラス）	明治安田生命保険相互会社
		しあわせ、ずっと2	三井住友海上プライマリー生命保険株式会社
	終 身 保 険	サニーガーデンEX	メットライフ生命保険株式会社
		ロングドリームGOLD3	日本生命保険相互会社
	医 療 保 険	ふるはーとF	住友生命保険相互会社
RISE（ライズ）		オリックス生命保険株式会社	
新健康のお守り（スタンダードプラン型）		損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社	
損 害 保 険	火 災 保 険	新健康のお守り ハート	損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社
		THE すまいの保険*	損害保険ジャパン日本興亜株式会社（幹事引受保険会社） 東京海上日動火災保険株式会社（共同引受保険会社）

*当該商品は損害保険ジャパン日本興亜株式会社を幹事引受保険会社とする共同保険契約となっています。

・引受保険会社が経営破たんした場合のお取扱い等の保険契約に関するリスクについては、保険募集時にお渡しする「重要事項説明書」や「ご契約のしおり・約款」等で説明させていただきます。
・「ほうわホルトホールプラザ」では上記以外にも各種保険商品をお取扱いしております。詳細は当行ホームページに掲載しております。

■各種サービス業務

通常の業務のほかにお客さまのライフスタイルの変化に即応し、暮らしやビジネスに役立つ、また利便性に富んだ各種サービスの充実に向けております。

(2019年6月30日現在)

種 類	内 容 と 特 色
キャッシュサービス	当行のキャッシュカードでは、本支店の自動サービスコーナーのATM（現金自動預け払い機）でお引き出し・お預け入れに加え、お振込みもできます。また駅・デパートなどの店舗外現金自動設備や全国の都銀・信託・地銀・第二地銀・信金・労金・農協のキャッシュサービスコーナーでお引き出し、及びゆうちょ銀行でのお引き出し、お預け入れができます。また、当行のATMでは、提携金融機関、ゆうちょカードによるお引き出し及びご入金ができます。
デビットカードサービス	お手持ちのキャッシュカードが、デビットカード加盟店でのお買い物に利用できます。買物代金のお支払いの際キャッシュカードをご提示いただき、暗証番号を入力するだけで普通預金口座より即時引落しを行ないます。現金を引き出す必要もなく手数料もかかりません。全国のデビットカード加盟店でご利用いただけます。
インターネット・モバイルバンキングサービス	お客さまの「パソコン」でインターネットを利用、又はお客さま（個人のみ）の「携帯電話」の情報サービスを利用することにより、お振込み（都度振込、及び事前登録振込）、ご利用口座間のお振替え、残高照会、入金金明細照会などのお取引ができるサービスです。
資金集中サービス	毎月ご指定の日にご指定の金額を引落とし口座（例えば営業所）から集中口座（例えば本社）へ自動的にご入金します。本社等への資金送金に手間がかかりません。
給与振込サービス	毎月のお給料やボーナスがお客さまご指定の預金口座に振り込まれます。ご利用になる企業にとっては事務の省力化と現金の盗難防止にも役立ちます。
総合振込サービス	お振込先ごとの依頼事項を記入した「一括振込依頼書」をご利用いただければ大量のお振込みを迅速に処理します。支払事務の省力化に役立つサービスです。
代金回収サービス	当行のお客さまが自らのお取引先から売り上げ等の代金を回収する際、当行以外の金融機関にあるお取引先口座も含めて預金口座振替の方法で代金を回収するサービスです。
年金の自動受取サービス	大切な年金が、自動的にご指定の預金口座に振り込まれるサービスです。
配当金の自動受取サービス	お手持ちの株式の配当金をご指定の預金口座へ毎回自動的に振り込まれます。期日忘れや領収証の紛失・盗難のご心配がなくなり、お手間も省ける便利なサービスです。
自動支払サービス	公共料金（電話、電気、ガス、水道、NHK受信料）をはじめ、税金・VISAなどクレジット代金、社会保険料のほか、各種のお支払いをご指定の預金口座から自動的にできるサービスです。
定額自動送金サービス	毎月、ご指定の預金口座から一定日に一定額を自動的に引落とし、先方へ送金を行なうサービスです。家賃のお振込みや学資の仕送りなどにご利用ください。
貯蓄スイングサービス	あらかじめ指定された方法により普通預金と貯蓄預金との間で自動振替を行なうサービスです。お手持ちの資金を効率よく運用できます。
貸金庫	預金証書・株券・権利証など、お客さまの貴重品を安全にお預かりするサービスです。
保護預かり（封かん）	預金証書・株券・権利証など、お客さまの貴重品を安全にお預かりするサービスです。所定の袋に格納・封かんのうえお預かりします。
株式払込金及び出資振込金の取扱い	株式会社の設立や増資の際の株式払込金や有限責任事業組合等の出資払込金の受入事務を取り扱っております。
クレジットカード	当行と九州カード(株)が共同発行している「ほうわVISAカード」をご利用されますと、全国の加盟店でサインひとつでお買い物やお食事などの代金支払にご利用いただけます。また、海外でもVISAカードの加盟店でご利用になれ、安全で便利なカードです。
キャッシングサービス	当行と提携したクレジット・信販会社の発行するカードによるキャッシングサービスについて、当行のATMによるお取扱いができます。当行と提携した一部のクレジットカード・信販会社のカードで当行のATMによるご入金（ご返済）ができます。
夜間金庫	ご商売のその日の売上金を、その日のうちに安全にお預かりする夜間金庫は24時間年中無休です。ご利用の方法は、専用バッグに売上金を入れ、夜間金庫にご投函いただければ、翌営業日にお客さまの預金口座にご入金いたします。
クレジット一体型ICキャッシュカード（なんでん JQ SUGOCA）	キャッシュカード機能・クレジットカード機能（九州カード(株)VISA）・交通系電子マネー機能・JR九州グループの商業施設での割引、さらにSUGOCAで列車に乗るたび、お買い物をするたびにポイント付与等の特典機能を1枚に併せ持つカードを取り扱っております。

業務のご案内

■各種手数料

●為替手数料（1件当たり）

（2019年6月30日現在）

種類	お振込金額	当行		他行宛	
		同一店舗内	本支店宛		
振込	窓口現金	3万円未満	324円	324円	648円
		3万円以上	540円	540円	864円
	ATM現金	3万円未満	216円	216円	540円
		3万円以上	432円	432円	756円
		当行キャッシュカード	3万円未満	108円	108円
	インターネット・モバイルバンキング（個人）	3万円未満	無料	54円	324円
		3万円以上	無料	108円	432円
	法人向けインターネットバンキング	3万円未満	無料	108円	432円
		3万円以上	無料	324円	648円
	ファームバンキング （パソコン・多機能電話等による）	3万円未満	無料	108円	432円
3万円以上		無料	324円	648円	
送金 定額自動送金	3万円未満	無料	108円	432円	
	3万円以上	無料	324円	648円	
取立	個別取立	普通扱い	216円	432円	864円
		至急扱い	216円	712円	1,144円
	集中取立	216円	432円	648円	
その他	送金・振込組戻手数料 取立手形組戻手数料 不渡手形返却手数料 取立手形店頭呈示手数料	1,080円			
	広域交換取扱手数料 広域交換返却・組戻手数料	432円			

（注）お取引店の手形交換地域内及び周辺地区が支払場所の手形・小切手の取立は無料です。

●その他の手数料

貸金庫使用料	保管庫の大きさに応じて（年間）	4,860円～21,600円
貸金庫は、下記の店舗に設置しております。 本店営業部・県庁前・戸次・鶴崎・東・牧・下都・大在・別府・石垣・玖珠・湯布院・中津・北九州・ほうわホルトホールプラザ		
保護預かり（封かん）手数料	1件当たり（年間）	4,860円
夜間金庫使用料	1契約当たり（年間）	25,920円
夜間金庫専用入金伝票	1冊当たり	2,160円
キャッシュカード再発行手数料	1件当たり	1,080円
通帳・証書再発行手数料	1件当たり	1,080円
残高証明書発行手数料	1通当たり	継続発行 324円 都度発行 540円 当行所定外 3,240円
自己宛小切手発行手数料	1枚当たり	540円

●両替手数料一覧表（1件当たり）

〈窓口〉

お取扱枚数	手数料
1枚～ 49枚	無料
50枚～ 200枚	216円
201枚～ 300枚	324円
301枚～ 400枚	324円
401枚～ 500枚	324円
501枚～ 600枚	540円
601枚～ 700枚	540円
701枚～ 800枚	540円
801枚～ 900枚	540円
901枚～1,000枚	540円
1,001枚以上	1,080円～ 1,000枚ごとに540円加算

〈両替機〉

両替後の受取枚数	手数料
1枚～ 49枚	無料
50枚～ 500枚	100円
501枚～1,000枚	200円
1,001枚～1,500枚	300円

- （注）1. お取扱枚数につきましては、「お客さまのお持ちいただいた紙幣・硬貨の合計枚数（両替前）」と「両替された紙幣・硬貨の合計枚数（両替後）」のいずれか多い方の枚数とさせていただきます。
2. 窓口での現金によるご預金のお引き出しに際し、金種を指定される場合（金種指定支払）につきましては、お取扱枚数に応じて窓口両替手数料と同額の手数をいただきます。なお、お取扱枚数につきましては、「お引き出し枚数から万円券の枚数を除いた枚数」とさせていただきます。

- なお、次の両替については従来どおり無料とさせていただきます。
- ①汚損した現金の交換
 - ②記念硬貨の交換
 - ③同一金種の新券への交換

- （注）1. 枚数はおつりを含む両替後の合計枚数とさせていただきます。
2. 両替機利用手数料は、100円硬貨のみの受け付けとなります。あらかじめ100円硬貨をご用意ください。
3. 1回の両替は、最大1,500枚とさせていただきます。機種又は金種により最大枚数までの両替ができない場合がございます。

■キャッシュコーナーのご利用時間と手数料

(2019年6月30日現在)

		お取引内容	ご利用時間									
			8:00	8:45	9:00	14:00	15:00	17:00	18:00	19:00	21:00	
当行の通帳・カードを使用される場合	平日	お引き出し 普通・貯蓄・カードローン	108円						108円	108円		
		お預け入れ	普通・貯蓄・カードローン									
			積立式定期・定期									
		お振込み	当行口座宛のお振込み	108円	(21:00までは当日扱い)					108円	108円	
			他行口座宛のお振込み	108円	(15:00までは当日扱い)							
			他行口座宛のお振込み予約						(15:00からは翌営業日扱い)	108円	108円	
	お振り替え 普通・貯蓄・カードローン											
	通帳記入											
	通帳繰越 (繰越機能付ATMのみ)											
	残高照会											
	土曜日	お引き出し 普通・貯蓄・カードローン		108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円		
		お預け入れ 普通・貯蓄・カードローン										
		お振込み予約 (キャッシュカードのみ)		108円	108円	108円	108円	108円	108円	108円		
		お振り替え 普通・貯蓄・カードローン										
		通帳記入										
通帳繰越 (繰越機能付ATMのみ)												
日曜・祝日	お引き出し 普通・貯蓄・カードローン			108円	108円	108円	108円	108円	108円			
	お預け入れ 普通・貯蓄・カードローン											
	お振込み予約 (キャッシュカードのみ)			108円	108円	108円	108円	108円	108円			
	お振り替え 普通・貯蓄・カードローン											
	通帳記入											
	通帳繰越 (繰越機能付ATMのみ)											
他金融機関のカードの場合	平日	お引き出し	216円	108円	108円	108円	108円	108円	216円	216円		
		お預け入れ	216円	108円	108円	108円	108円	108円	216円	216円		
		残高照会										
	土曜日	お引き出し		216円	216円	216円	216円	216円	216円	216円		
		お預け入れ		216円	216円	216円	216円	216円	216円	216円		
		残高照会										
	日曜・祝日	お引き出し			216円	216円	216円	216円	216円	216円		
		お預け入れ			216円	216円	216円	216円	216円	216円		
		残高照会										
	ゆうちょ銀行のカードの場合	平日	お引き出し	216円	108円	108円	108円	108円	108円	216円	216円	
			お預け入れ	216円	108円	108円	108円	108円	108円	216円	216円	
			残高照会									
土曜日		お引き出し			108円	216円	216円	216円	216円	216円		
		お預け入れ			108円	216円	216円	216円	216円	216円		
		残高照会										
日曜・祝日		お引き出し			216円	216円	216円	216円	216円	216円		
		お預け入れ			216円	216円	216円	216円	216円	216円		
		残高照会										
信販会社のカードの場合		平日	キャッシング									
			ご返済									
			残高照会									
	祝日	キャッシング										
		ご返済										
		残高照会										

- (注) 1. キャッシュコーナーにより、取扱時間、取扱内容が異なりますので、ご確認のうえご利用ください。
 2. お振込みは、別途振込手数料がかかります。(P30参照)
 3. 当行のカードから当行口座宛のお振込みにつきましては、当行ATMが稼働中は、当日扱いとなります。
 4. 当行のカードから他行口座宛のお振込みにつきましては、平日15:00以降及び土曜日・日曜日・祝日のお振込みは、お振込み予約として、翌営業日扱いとなります。
 5. 平日18:00以降及び土曜日・日曜日・祝日は現金によるお振込み予約はできません。(キャッシュカードによるお振込み予約のみ)
 6. 他金融機関のカードのお預け入れにつきましては「入金ネット」に加盟する金融機関のカードのみのお取扱となります。「お振り替え」及び「通帳記入」はご利用いただけません。
 7. ゆうちょ銀行のキャッシュカードでは「お振込み・お振り替え」及び「通帳記入」はご利用いただけません。

■提携銀行ご利用手数料無料サービス

○九州・沖縄地区の地域銀行提携9行のATMご利用につきましては手数料無料です。(時間外手数料は必要です。)

提携9行……西日本シティ銀行、福岡中央銀行、佐賀共栄銀行、長崎銀行、熊本銀行、宮崎太陽銀行、南日本銀行、沖縄海邦銀行、当行
 お取引内容……お引き出し、残高照会

- (注) 1. 平日8:45~18:00以外の時間帯、及び土曜日・日曜日・祝日は、時間外手数料108円が必要となります。
 2. 「通帳出金」につきましては、当行ATMのみのお扱いとなります。

○SBK加盟行なら、上記お取引に加え、ご入金(通帳入金又はカード入金)、通帳記入が可能です。

SBKとは…システムバンク九州共同センターの略

加盟行……福岡中央銀行、佐賀共栄銀行、長崎銀行、宮崎太陽銀行、南日本銀行、沖縄海邦銀行、当行

- (注) 1. 法人の通帳及び法人カードは、当行以外のSBK加盟行のATMではお扱いできません。
 2. 沖縄海邦銀行のATMでの通帳お取引(通帳入金・通帳記入)につきましては、お扱いできません。

■相互入金サービス

○下記金融機関のATMでキャッシュカードによるご入金が可能です。

第二地銀、信用金庫、信用組合、労働金庫、ゆうちょ銀行

- *一部お取扱いを実施していない金融機関があります。
 *お取引にあたっては別途手数料がかかる場合があります。

業務のご案内

■インターネット・モバイルバンキング、ファームバンキングサービス

当行では、ご自宅・会社のパソコンや携帯電話で、資金の取引照会やお振込み、振替など各種サービスが受けられる、インターネット・モバイルバンキング、ファームバンキングサービス等を提供しております。

●個人向けインターネット・モバイルバンキング

○主なサービス内容

- | | |
|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| ①残高照会 | ・ご利用口座の照会時点での預金残高、支払可能残高を表示します。 |
| ②入出金明細照会 | ・ご利用口座のお取引の入出金明細を、前々月1日から当月までの最大3ヶ月の範囲で表示します。 |
| ③振替 | ・ご利用口座間（代表口座・関連口座相互間）の資金移動のサービスで、1口座ごとに1日当たりの限度額の範囲で資金移動できます。 |
| ④振込 | ・ご利用口座間以外の資金移動のサービスで、1口座ごとに1日当たりの限度額の範囲で資金移動できます。 |
| ⑤Pay-easy
(税金・各種料金払込み) | ・当行所定の収納機関に対する税金各種料金を払い込むことができるサービスです。
ただし、「Pay-easy」マークのある納付書に限ります。 |

○ご利用時間

サービス内容	お取扱時間
残高照会 入出金明細照会	午前4:00～翌朝3:00の23時間 ただし、以下の時間帯を除きます。 ・毎週日曜日の午後11:00～翌月曜日の午前7:00 ・1月1日、5月3日～5月5日、12月31日 ・ハッピーマンデー（成人の日、海の日等）の前日午後9:00～当日午前6:00 ・サービス追加等によるメンテナンス時及びあらかじめ通知する時間帯
振替・振込	上記ご利用可能時間中 (注) 他行宛は平日午後3:00以降、当行本支店宛は平日午後10:00以降及び銀行休業日のご依頼分は翌営業日扱いとなります。
Pay-easy (税金・各種料金払込み)	平日 午前8:00～午後9:00 土日祝日 午前9:00～午後7:00

○月額利用料

無料

●法人向けインターネットバンキング

○主なサービス内容

- | | |
|---------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①残高照会 | ・ご利用口座の照会時点での預金残高、支払可能残高、前営業日預金残高、前月末預金残高を表示します。 |
| ②取引照会 | ・ご利用口座のお取引の入出金明細を、前々月1日から当月までの最大3ヶ月の範囲で表示します。 |
| ③振替 | ・ご利用口座間（代表口座・関連口座相互間）の資金移動のサービスで、1口座ごとに1日当たりの限度額の範囲で資金移動できます。ただし、本支店間の振替の場合は、振込手数料が必要となります。 |
| ④振込 | ・ご利用口座間以外の資金移動のサービスで、1口座ごとに1日当たりの限度額の範囲で資金移動できます。 |
| ⑤データ伝送 | ・総合振込、給与振込、賞与振込、口座振替、代金回収サービスが可能となります。 |
| ⑥Pay-easy
(税金・各種料金払込み) | ・当行所定の収納機関に対する税金各種料金を払い込むことができるサービスです。
ただし、「Pay-easy」マークのある納付書に限ります。 |

○ご利用時間

サービス内容	お取扱時間
残高照会・取引照会	平日 午前8:00～午後9:00 土日祝日 午前9:00～午後7:00
振替	平日 午前8:00～午後9:00
振込	平日 午前8:00～午後9:00 土日祝日 午前9:00～午後7:00 (注) 他行宛は平日午後3:00以降、当行本支店宛は平日午後10:00以降及び銀行休業日のご依頼分は翌営業日扱いとなります。
データ伝送	平日 午前8:00～午後9:00 土日祝日 午前9:00～午後7:00 ただし、代金回収は平日午後8:20まで
Pay-easy (税金・各種料金払込み)	平日 午前8:00～午後9:00 土日祝日 午前9:00～午後7:00

○月額利用料（別途消費税がかかります。）

- | | | |
|------------|--------|------------------------------------------|
| スタンダードコース | 1,000円 | (①～④、⑥のサービス内容及び口座振替、代金回収サービスをご利用いただけます。) |
| フルコース | 2,000円 | (①～⑥のサービス内容をご利用いただけます。) |
| 代金回収サービスのみ | 無料 | (代金回収サービスのみご利用いただけます。) |
- (毎月10日引き落とし)

●ファームバンキング

○主なサービス内容

	パソコン(SPC)	ホームユース(VALUX)	パソコン(SPC VALUX)	プッシュホン	ダイヤルホン	ファクシミリ	サービス内容
取引通知	—	—	—	○	○	○	預金口座へ振込（取立）入金になった内容をご通知いたします。
残高照会	○	○	○	○	—	○	ご照会時点の当座預金又は普通預金残高をお知らせいたします。
取引照会	○	○	○	—	—	○	預金口座への振込（取立）の内容及び入出金の明細についてお知らせいたします。
振替・振込	○	○	○	—	—	—	ご指定の口座から、当行本支店及び他行の口座への振込・振替の依頼ができます。
データ伝送	○	—	—	—	—	—	お客様のパソコンから直接当行のコンピュータに振込データ等を送信いただき振込等の処理を行いません。

☆インターネット・モバイルバンキング、ファームバンキングについてのお問い合わせは…

フリーダイヤル：0120-080-848

豊和銀行 インターネットバンキング係

お問い合わせ時間：午前9:00～午後5:00（銀行休業日を除く）

☆インターネット・モバイルバンキング、ファームバンキングについてのお申込みは…

最寄りの豊和銀行 各営業店窓口までお気軽にお申し出ください。

店舗・ATM等のご案内

■店舗のご案内

(2019年7月1日現在)

地域	店名	住所	電話番号	ATM稼働時間			視覚障がい者 対応ATM	通帳繰越 機能付 ATM
				平日	土曜日	日・祝日		
大分市中央	本店営業部	大分市王子中町4番10号	097(534)2612	8:00~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	県庁前支店	大分市城崎町1丁目2番31号	097(532)9155	8:00~20:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	上野支店	大分市金池南2丁目8番8号	097(545)0088	8:00~19:00	8:45~19:00	9:00~19:00	○	○
	古国府支店	大分市大字古国府字下新田973番地2	097(545)7511	9:00~18:00	**	**	○	○
	大道支店	大分市西大道3丁目1番24号	097(545)1101	8:45~20:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
大分市南部	南大分支店	大分市大字奥田字七反田785番地の10	097(543)6116	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	寒田支店	大分市大字宮崎字口ノ坪1414番4	097(569)1811	8:00~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	戸次支店	大分市大字中戸次字馬場5936番地	097(597)6288	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	宗方支店	大分市大字上宗方字上宮田402番地の4	097(541)5211	8:00~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	わざだ支店	大分市大字玉沢字楠本791番地の1	097(586)1771	8:00~20:00	8:45~19:00	9:00~19:00	○	○
	富士見が丘支店	大分市富士見が丘西1丁目3番1号	097(541)4343	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	光吉支店	大分市大字光吉字藤田2015番10	097(568)2460	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
大分市東部	賀来支店	大分市大字賀来字中河原1273番地3	097(549)2441	9:00~18:00	**	**	○	○
	東支店	大分市日吉町1番27号	097(558)2121	8:00~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	明野支店	大分市明野北1丁目8番4号	097(558)6366	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	牧支店	大分市牧1丁目6番45号	097(552)1137	8:45~20:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	下郡支店	大分市下郡中央2丁目4番5号	097(567)2233	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	鶴崎支店	大分市中鶴崎1丁目9番16号	097(527)3181	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	鶴崎南支店	大分市大字森字嶋ノ下554番地1	097(522)3040	8:45~20:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
別府市	大在支店	大分市政所1丁目1番1号	097(593)1655	8:45~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	別府支店	別府市上野口町2番50号	0977(23)4361	8:00~20:00	8:45~19:00	9:00~19:00	○	○
	新別府支店	別府市大字鶴見字尾ノ根2781番地3	0977(22)1221	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	石垣支店	別府市石垣西3丁目9番34号	0977(25)5311	8:00~20:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	亀川支店	別府市亀川東町27番47号	0977(66)1151	8:45~18:00	8:45~17:00	**	○	○
日出杵築園東	日出支店	速見郡日出町2978番地の1	0977(72)2821	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	杵築支店	杵築市大字杵築131番地	0978(62)3040	8:45~18:00	8:45~17:00	**	○	○
	国東支店	国東市国東町鶴川434の1番地	0978(72)1221	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
大分県南部	佐伯支店	佐伯市中村北町10番20号	0972(22)1920	8:45~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	津久見支店	津久見市中央町8番11号	0972(82)3101	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	臼杵支店	臼杵市大字臼杵字祇園洲8番地11	0972(62)3171	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	三重支店	豊後大野市三重町市場字沖の田567番地1	0974(22)7111	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	竹田支店	竹田市大字竹田町384番地	0974(63)2125	8:45~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
大分県西部	日田支店	日田市本町9番13号	0973(22)5121	8:00~20:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	玖珠支店	玖珠郡玖珠町大字塚脇字寺山185番地の3	0973(72)6655	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	湯布院支店	由布市湯布院町川上2855番地2	0977(28)8171	8:45~18:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
大分県北部	中津支店	中津市中殿町3丁目27番地の1	0979(23)3223	8:00~19:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	宇佐支店	宇佐市大字四日市字鬼枝105番地の1	0978(32)3311	8:45~20:00	8:45~17:00	9:00~17:00	○	○
	長洲支店	宇佐市大字長洲554番地の4	0978(38)1136	9:00~18:00	**	**	○	○
	高田支店	豊後高田市新町2817番地2	0978(22)2680	8:45~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	○	○
福岡県熊本県	福岡支店	福岡市博多区博多駅南2丁目1番9号ヤマエ博多駅南ビル1階	092(432)0678	9:00~17:00	**	**	○	○
	北九州支店	北九州市小倉北区東篠崎1丁目3番5号	093(931)8841	9:00~18:00	**	**	○	○
	熊本支店	熊本市中央区九品寺1丁目12番5号	096(366)7101	9:00~18:00	**	**	○	○

※通帳繰越機能付ATMで繰越可能な通帳は、普通預金通帳（旧：シルバー／新：グリーン）及び総合口座通帳（旧：ゴールド／新：イエロー）のみです。

■ほうわホルトホールプラザのご案内（営業時間：平日10:00～19:00、土・日・祝日10:00～17:00（年末年始を除く年中無休））

地域	施設名	住所	電話番号	ATM稼働時間			視覚障がい者 対応ATM	通帳繰越 機能付 ATM
				平日	土曜日	日・祝日		
大分市中央	ほうわホルトホールプラザ	大分市金池南1丁目5番1号	097(546)5777	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	○	○

店舗・ATM等のご案内

ATMのご案内

(2019年7月1日現在)

地域	A T M 名	A T M 稼働時間			住 所	種類	視覚障がい者対応 A T M	振替機能 A T M	ATM
		平日	土曜日	日・祝日					
大分市	マルシヨク東大道店	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市東大道1丁目12-17	ATM	○		
	オアシス21 ^{*1}	9:00~19:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市高砂町2番5号	CD			
	トキハ会館	8:00~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市府内町1丁目137-3 トキハ会館1階	ATM	○		
	大分市役所	9:00~17:00	**	**	大分市荷揚町2番31号 大分市役所1階	ATM	○		
	大分赤十字病院	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市千代町3の2の37	CD			
	大分県庁	9:00~17:00	**	**	大分市大手町3丁目1番1号 大分県庁1階	ATM	○		
	大分オーバ	10:00~21:00	10:00~19:00	10:00~19:00	大分市中央町1-2-17	ATM	○		
	大分中央警察署	9:00~18:00	**	**	大分市荷揚町5番6号	CD			
	JR大分駅	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市要町1番1号 JR九州大分駅上野の森口	ATM	○		
	フレスポ春日浦	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市王子北町5-9	CD			
	マルミヤストア金池南店	9:00~20:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市金池南町2丁目2631-1	CD			
	サンライフAPPLE	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市大字古国府555番地	CD			
	寒田支店数戸出張所	9:00~18:00	**	**	大分市数戸西町1182番地280	ATM	○		
	トキハインダストリー南大分店 ^{*2}	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市中町9組 トキハインダストリー南大分店	ATM	○		
	大分県立病院	9:00~18:00	9:00~17:00	**	大分市大字豊饒476番地 大分県立病院1階	ATM	○		
	イオン光吉店	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市光吉町825番地の1 イオン光吉店1階	ATM	○		
	大分大学	9:00~19:00	**	**	大分市且野原700番地	CD			
	マルシヨク判田店	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市中判田1500の1	CD			
	トキハわざわざタウン	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市玉沢字楠本755の1	ATM	○		
	大分市野津原支所	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市大字野津原800番地	CD			
	FREE MALL サンリブわざわざ	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市大字木上2059	CD			
	大在支店佐賀関出張所	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市大字佐賀関2218番地の5	ATM	○		
	パークプレイス大分	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市公園通り西2丁目1 イオンパークプレイス大分店1階	ATM	○		
イオン高城店	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市高城西町376 イオン高城店1階	ATM	○			
トキハインダストリー明野センター	10:00~20:00	10:00~19:00	10:00~19:00	大分市明野東1丁目1番1号	ATM	○			
コープふらいる	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	大分市大字皆春1600-6 大分県民生協皆春店「コープふらいる」	ATM	○			
日本文理大学	9:00~18:00	**	**	大分市大字一木田尾1727番地162 日本文理大学1階記念会館	ATM	○			
アムス大在店	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	大分市大在浜2丁目1番1号	ATM	○			
由布市	イオン挟間ショッピングセンター	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	由布市挟間町大字北方77番地	ATM	○		
別府市	ゆめタウン別府	9:30~21:00	9:30~19:00	9:30~19:00	別府市楠町382-7	ATM	○		
	えきマチ1丁目	8:00~21:00	9:00~19:00	9:00~19:00	別府市駅前町12番13号	ATM	○		
	トキハ別府店	10:00~19:00	10:00~19:00	10:00~19:00	別府市北浜2丁目9番23号 トキハ別府店1階	ATM	○		
	別府市役所	8:30~17:30	**	**	別府市上野口町1番15号 別府市役所グランドフロア	ATM	○		
	トキハインダストリー鶴見園店	9:00~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00	別府市大字南立石字中津留道北2139番19	ATM	○		
	新別府病院	9:00~18:00	9:00~17:00	**	別府市大字鶴見3898番地 新別府病院1階	ATM	○		
	マルシヨクやまなみ店	9:00~20:00	9:00~17:00	9:00~17:00	別府市鶴見字砂原130-1	CD			
	マルシヨク餅ヶ浜店	9:00~20:00	9:00~17:00	9:00~17:00	別府市餅ヶ浜町7-11	CD			
	立命館アジア太平洋大学	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	別府市十文字原1-1	CD			
	マルシヨク大学通り店	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	別府市上人西町4組の1	ATM	○		
	スギノイパレス	9:00~19:00	9:00~19:00	9:00~19:00	別府市観海寺1 スギノイパレス内	ATM	○		
	溝部学園	9:00~18:00	**	**	別府市亀川中央間29-1	ATM	○		

*1 オアシス21共同出張所は2019年7月31日をもって営業を終了いたします。
*2 トキハインダストリー南大分店出張所は2019年7月10日より営業を再開しております。

ATMのご案内

(2019年7月1日現在)

地域	ATM名	ATM稼働時間			住所	種類	視覚障がい者対応ATM	通帳機能付ATM
		平日	土曜日	日・祝日				
日出・杵築・国東	国東支店安岐出張所	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	国東市安岐町大字塩屋字室290番地1	ATM	○	○
	ホームワイド日出店	9:00~20:00	9:00~17:00	9:00~17:00	速見郡日出町大字日出1636番地の1	CD		
	杵築市役所	9:00~17:00	**	**	杵築市大字南杵築269番地1	CD		
	サンリブ杵築店	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	杵築市大字杵築字北浜665-618	ATM	○	
	国東市役所	9:00~17:00	**	**	国東市国東町鶴川149番地	CD		
	大分空港ターミナルビル	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	国東市武蔵町大字糸原3600番地	ATM	○	
	大分空港ターミナルビル	9:00~19:00	9:00~17:00	9:00~17:00	国東市武蔵町大字糸原3600番地	CD		
	国東市民病院	9:00~17:00	**	**	国東市安岐町下原1456番地	CD		
大分県南部	トキハインダストリー佐伯店	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	佐伯市大字池田字大エゴ2209番地	ATM	○	
	佐伯市役所	9:00~18:00	**	**	佐伯市中村南町1の1	CD		
	津久見市役所	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	津久見市宮本町20番15号	CD		
	マルシヨク津久見店	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	津久見市中央町760番地の53	ATM	○	
	アクロプラザ三重店	9:00~20:00	9:00~17:00	9:00~17:00	豊後大野市三重町市場447番地1	CD		
	サンリブ竹田店	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	竹田市大字玉来710番地 サンリブ竹田1階	ATM	○	
	竹田市役所	9:00~17:00	**	**	竹田市大字会々160番地	CD		
大分県西部	日田市役所	9:00~17:00	**	**	日田市田島2の6の1	CD		
大分県北部	イオン三光ショッピングセンター	9:00~20:00	9:00~19:00	9:00~19:00	中津市三光村字佐知1032番地の3	ATM	○	
	ゆめタウン中津	9:00~20:00	9:00~20:00	9:00~20:00	中津市大字島田134-1	CD		
	中津市役所	9:00~18:00	**	**	中津市大字豊田町14番地の3	CD		
	ハイパーモールメルクス宇佐	9:00~19:00	9:00~17:00	9:00~17:00	宇佐市大字法鏡寺字川島502	ATM	○	
	宇佐市役所	9:00~17:30	**	**	宇佐市大字上田1030番地	CD		
	豊後高田市役所	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	豊後高田市是永町39番地3	CD		
マックスバリュ豊後高田店	9:00~19:00	9:00~17:00	9:00~17:00	豊後高田市大字高田2268番地	ATM	○		
福岡県	中津支店豊前出張所	9:00~18:00	9:00~17:00	9:00~17:00	豊前市大字赤熊字柿打1339番地の10	ATM	○	○

ゆうちょ銀行ATM・コンビニATM

全国のゆうちょ銀行ATM、セブン銀行ATM、ローソン銀行ATMをご利用いただけます。



※ほうわサックスサービス「ファーストステージ」、「セカンドステージ」のお客さまは、ご利用手数料が無料です。上記以外のお客さまは所定の手数料が必要となります。

ほうわサックスサービス

お取引内容に応じて、「ATMご利用手数料0円」などの特典を受けることができるサービスです。当行営業店窓口でお申込みをされた個人のお客さまに限りです。

●ステージと特典内容

- ① 豊和銀行ATM、ゆうちょ銀行ATM、セブン銀行ATM、ローソン銀行ATMのご利用手数料がいつでも、何回でも無料となります。
- ② 振込手数料が無料又は割引となります。

	ファーストステージ	セカンドステージ
豊和銀行ATM時間外手数料*1	全日無料	全日無料
ゆうちょ銀行ATM、セブン銀行ATM、ローソン銀行ATM利用・時間外手数料*2	全日無料	全日無料
当行宛振込手数料*3*4	無料	無料
他行宛振込手数料*3 (インターネット・モバイル利用時)	108円割引 (税込)	3回まで無料 4回目以降は108円割引 (税込)
他行宛振込手数料*4 (当行キャッシュカードを当行ATMで利用時)	162円割引 (税込)	3回まで無料 4回目以降は162円割引 (税込)

*1 当行のキャッシュカードで、当行のATMをご利用いただいた場合のお取引が対象となります。他行が運営している共同ATMは対象外となります。

*2 当行のキャッシュカードで、ご利用いただいた場合のお取引が対象となります。

*3 当行のインターネットモバイルバンキングからのお振込みの場合のお取引が対象となります。

*4 当行のキャッシュカードで、当行のATMからのお振込みの場合のお取引が対象となります。

●特典を受けるためのお取引条件

○ファーストステージの条件

当行の口座を「給与振込」口座又は「年金受取」口座としてご利用いただいていること。

○セカンドステージの条件

次の①～③の条件のいずれかに該当すること。

- ① 当行の口座を「給与振込」口座又は「年金受取」口座としてご利用いただいていることに加え、円預金残高が50万円以上あること。
- ② 当行の口座を「給与振込」口座と「年金受取」口座の両方ご利用いただいていること。
- ③ 当行の口座を複数種類の「年金受取」口座としてご利用いただいていること。